第38回 土木計画学研究発表会 (秋大会) プログラム



会期:平成20年11月1日(土)~3日(月·祝)

会場:和歌山大学(和歌山県和歌山市)

主催:社団法人 土木学会 土木計画学研究委員会

目次

1.	第38回土木計画学研究発表会(秋大会)の実施案内・・・・・1	
2.	アクセス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2	
3.	発表会場のご案内・・・・・・・・・・・・・・・5	
4.	懇親会のご案内・・・・・・・・・・・・・・・・・8	
5.	発表会プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・9	
6.	ポスターセッション実施要領・・・・・・・・・・・・21	

和歌山へのお越しを心より歓迎申し上げます。

(表紙写真:和歌山城)

第38回土木計画学研究発表会(秋大会)の実施案内

- 1. 主催: 十木学会(担当: 十木計画学研究委員会)
- 2. 実施期日: 2008年11月1日(土)~3日(月·祝)
- 3. 実施場所:和歌山大学 栄谷キャンパス (和歌山市栄谷 930)
- 4. 参加方法: 当日参加申込は、会場の総合受付にて行います。
- 5. 参加費:一般 6,000 円 学生 3,000 円
- 6. テキスト: 事前参加申込の方へは講演集(CD-ROM)を発送済み。 当日参加申込の方へは参加申込時に配付。

7. 講演方法

- ①発表者は各セッションの 15 分前までに各会場へ集合し、司会者と打ち合わせてください。
- ②各セッションの時間は、3件の発表で90分または4件の発表で120分です。 1件あたりの発表時間は12分が標準です。一昨年の発表会より、コメンテータによる総括コメントを各発表に行う形式をやめ、司会者が一人で進行することとなっておりますのでご注意下さい。
- ③ポスターセッション形式による発表を実施します。
- ④本年度も昨年度に引き続き、発表方式は原則として液晶プロジェクター利用とします。発表者の皆様は、以下の点にご注意下さい。
 - ・開催校では、各発表会場に液晶プロジェクターとディスプレイケーブルのみ準備いたします。ノートパソコンは原則各発表者に持参していただき、会場に設置されている液晶プロジェクターに各発表者の責任にて接続のほどお願いいたします。セッションが円滑に進行するようご準備のご協力をお願いいたします。
- ⑤聴講者に対してレジュメを 50 部ご用意の上、各セッション会場にて配布してください。
- 8. 招待講演・計画学研究委員会報告・記念講演

日時: 2008年11月2日(日)13:15-17:00

場所:和歌山大学経済学部 E101 教室(第8会場)

・第一部 招待講演 13:15-15:30

「起業的都市・交通政策と地域学習ガバナンス」

小林潔司(京都大学)、大西正光(京都大学)

「都市域における混雑課金の政策分析: レビューと展望」

円山琢也 (熊本大学)

「散策する景域の骨格としての小径の計画について」 出村嘉史(京都大学)

- ・第二部 計画学研究委員会報告・記念講演 15:40 17:00
 - 計画学研究委員会報告 委員長所信表明
 - 幹事長報告
 - ・記念講演 「観光学と地域再生」 小田章(和歌山大学長)
- ・閉会後、懇親会場へのバスを運行します。
- 9. 懇親会

日時:2008年11月2日(日)18:00~20:00

会場:アバローム紀の国 3階 孔雀の間(和歌山市湊通丁北2-1-2)

会費: 7,500 円

和歌山の地酒、マグロの解体実演、できたてのお寿司など御用意しています。記念講演終了後、和歌山大学から懇親会場への直行バスを運行します。

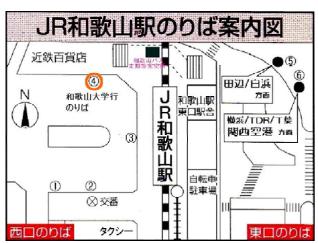
10. 開催中の緊急連絡先(真に緊急な場合に限り、次の番号へ電話下さい)

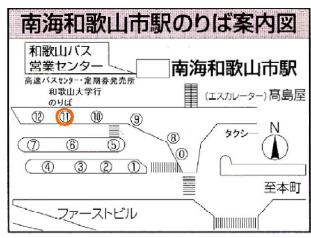
080-3588-0263 (開催校 和歌山大学 辻本) 080-3599-2309 (土木学会研究事業課 橋本)

JR和歌山駅、南海和歌山市駅、和歌山市中心部より和歌山大学へ

(---は「経由せず」を表します)

									《由せず」を表	<u> : します)</u>
A	通称わえき	途中	の主なバ	ス停	南海和歌山市駅	途中	の主なバ	ス停		
系統	JR 和歌山駅	かいがらちょう			南海和歌山市駅			じろうまる	和歌山大学	注
杭	④のりば発	貝柄 町	公園前	市役所前	⑪のりば発	小人町	のぶとき 延時	次郎丸		
77					6:57(市駅始発)			7:05	7:11	
72	7:16		7:22	7:23		7:25	7:32		7:38	
70					7:44 (市駅始発)	7:48	7:55		8:01	
72	7:46		7:52	7:53		7:55	8:02		8:08	
72 臨	8:00		8:06	8:07		8:09	8:16		8:22	
73	8:05		8:11	8:12	8:20			8:28	8:34	
77 臨					8:22(市駅始発)			8:30	8:36	
73 臨	8:12		8:18	8:19	8:27			8:35	8:41	
72	8:20		8:26	8:27		8:29	8:36		8:42	
71	8:37	8:40	 		8:52	8:56	9:03	 	9:09	
71	9:10	9:13	-		9:25	9:29	9:36		9:42	
71	9:40	9:43			9:55	9:59	10:06		10:12	
73 臨	9:55		10:01	10:02	10:10			10:15	10:21	
71	10:10	10:13	 		10:25	10:29	10:36	 	10:42	
71	10:40	10:43			10:55	10:59	11:06		11:12	
71	11:10	11:13			11:25	11:29	11:36		11:42	
71	11:40	11:43	 		11:55	11:59	12:06	 	12:12	
71	12:14	12:17	 		12:29	12:33	12:40	 	12:46	
71	12:40	12:43	-		12:55	12:59	13:06		13:12	
71	13:14	13:17			13:29	13:33	13:40		13:46	
71	13:40	13:43	-		13:55	13:59	14:06		14:12	
71	14:14	14:17			14:29	14:33	14:40		14:46	
71	14:40	14:43			14:55	14:59	15:06		15:12	
71	15:14	15:17			15:29	15:33	15:40		15:46	
71	15:40	15:43			15:55	15:59	16:06		16:12	
73	16:03		16:09	16:10	16:18			16:26	16:32	
71	16:14	16:17			16:29	16:33	16:40		16:46	
71	16:40	16:43			16:55	16:59	17:06		17:12	
71	17:14	17:17			17:29	17:33	17:40		17:46	
71	17:40	17:43			17:55	17:59	18:06		18:12	
以降は	〔省略。 和歌 山	大学まで	の運賃	は330円(延時、次郎丸から	を除く)	。なる~	べく臨時	便をご活用下	さい。





公園前、市役所前、 小人町、城北橋の 和歌山大学方面のりば 案内図

ダイワロイネットホテル へは公園前<u>西</u>停留所が 便利です。この停留所は 東向き(JR 和歌山駅方向) 限定ですので、西向き (和歌山大学方向)へは 公園前停留所をご利用下 さい。



和歌山大学よりJR和歌山駅、南海和歌山市駅、和歌山市中心部へ

<u>---は「経</u>由せず」 を表します) 途中の主なバス停 途中の主なバス停 系 和歌山 JR 和歌山駅 土産店多数 南海和歌山市駅 こびとちょう 統 大学発 市役所前 次郎丸 延時 貝柄町 土産店多数アリ 午前9時半ま では省略 71 10:13 10:20 10:26 10:00 10:06 10:30 71 10:30 10:36 10:43 10:50 10:56 11:00 10:51 11:07 11/2,11/3 運行 臨 73 10:45 11:04 11:08 11:15 11:06 11:13 11:26 71 11:00 11:20 11:30 71 11:56 11:30 11:36 11:43 11:50 12:00 71 12:00 12:06 12:13 12:20 12:26 12:30 71 12:30 12:36 12:43 12:50 12:56 13:00 臨 73 12:45 12:51 13:04 13:07 13:08 13:15 13:06 13:13 13:26 71 13:00 13:20 13:30 13:50 71 13:30 13:56 13:36 13:43 14:00 71 14:00 14:06 14:13 14:20 14:26 14:30 71 14:50 14:56 15:00 14:30 14:36 14:43 71 15:00 15:20 15:26 15:30 15:06 15:13 臨 73 15:15 15:21 15:34 15:37 15:38 15:45 11/3 運行 71 15:30 15:36 15:43 15:50 15:56 16:00 16:13 16:30 71 16:00 16:06 16:20 16:26 16:43 71 16:30 16:36 16:50 16:56 17:00 73 16:59 17:02 17:10 16:40 16:46 17:03 臨 73 16:51 17:07 17:08 17:15 11/1 運行 16:45 17:04 臨 73 16:50 16:56 17:09 17:12 17:13 17:20 11/1 運行 71 17:00 17:06 17:13 17:20 17:26 17:30 17:37 臨 73 17:15 17:21 17:34 17:38 17:45 11/3 運行 17:15 懇親 懇親会場直行 通過 17:20 通過 会臨 11/2 運行 500 円 17:25 臨 73 17:25 17:31 17:48 11/3 運行 17:44 17:47 17:55 17:36 17:43 17:50 17:56 71 17:30 18:00 71 18:00 18:06 18:13 18:20 18:26 18:30 71 18:30 18:36 18:43 18:50 18:56 19:00 77 18:35 18:41 18:52 止 臨 73 18:45 18:51 19:04 19:07 19:08 19:15 |11/1 運行

19:18

19:48

19:52

20:18

(延時、

JR 和歌山駅発 天王寺・大阪・新大阪力

19:41

19:06

19:36

20:06

和歌山大学からの運賃は330円

19:13

19:43

20:13

717		<u>\ 17X</u>	<i>/</i> / ഥ	
	特急	快	速(特記	しなき場
	()内は新大阪着時刻	合に	は大阪・京	(橋行)
8	8 新大阪行(新大阪 9:19 着)	10	天 20	34
	45 京都行 (新大阪 9:50 着)			
9	48 京都行 (新大阪 10:49 着)	12	36	54
10	47 新大阪行(新大阪 11:49 着)	12	37	54
11	47 新大阪行(新大阪 12:49 着)	12	37	54
12	47 新大阪行(新大阪 13:49 着)	12	37	54
13	47 新大阪行(新大阪 14:49 着)	12	37	54
14	47 新大阪行(新大阪 15:49 着)	12	37	54
15	◆ 17 新大阪行(16:23)11/1 運休	19	38	54
	48 京都行 (新大阪 16:51 着)			
16	17 新大阪行(新大阪 17:21 着)	19	38	54
	47 新大阪行(新大阪 17:49 着)			
17	◆ 16 京都行(18:23)11/1 運休	19	38	55
	47 新大阪行(新大阪 18:50 着)			
18	51 京都行 (新大阪 19:50 着)	19	34	56
19	48 新大阪行(新大阪 20:50 着)	19	37	57
20	50 新大阪行(新大阪 21:52 着)	36		
21		12	38	
22		16		
23		7	(普通天	王寺)
		41	(普通日	根野)

注:天は天王寺行き

71

71

77

71

19:00

19:30

19:35

20:00

以降は省略。

以上の他に天王寺行普通が22時台まで毎時2~3本 7時台以前の時刻は省略しています。

南海和歌山市駅発	難波方面
	天世 ガメーノノ HHL

次郎丸までを除く

19:24

19:54

20:24

19:28

19:58

20:28

なるべく臨時便をご活用下さい。

有海	和歌山市駅発 難波方面
	特急
	(特記なき場合、難波行特急)
8	00 14 急 30
9	00 30
10	00 30
11	00 30
12	00 30
13	00 30
14	00 30
15	00 30
16	00 30
17	00 30
18	00 30
19	00 30
20	00 30
21	00 51
22	37 急
23	00 (難波行最終の普通)
	25 (羽倉崎行普通)
特	急は難波まで所要1時間弱。
	記特急は全便泉佐野で関西
	港行列車にすぐ接続します
	和歌山市から関西空港まで

関四生港ま 所要 40 分弱。ただし 21:51 発

|のみ 50 分を要します) 注:急は急行。7時台以前は略

JR 和歌山駅 東口⑥乗り場 5:20 5:50 6:10 6:30 6:50 7:10 7:30 8:00 より 21:00 まで 30 分間隔

関空まで 40 分

和歌山大学周辺 のタクシー会社 紀の川タクシー 073-455-2511 日本交通 073-452-9111 豆徳タクシー 073-451-8788 和歌山第一交通 073-452-2304 タクシー検索サイト



新大阪駅 新幹線 名古屋 東京方面

関西空港発 国内線 11月ダイヤ

				A)I Z C BY	Xan	AVI FT PAR	TOLE	A	иш		11	00.01E 36T			31 1 1/V/C	11/1/	Ave I Alle	-lat
	全日	*4	断字を与い	の力すると語	5年で 万川市	1供据形 丰富	示されます。	(高市駅・)	宙転口生态	で確認とだっ		20.3.15 改正	\田元区/	便名		引到着時間	経田 備	考
	東京のN	◆東京の	東京ひ	東京のN	東京の	東京ひ	東京のN	◆東京の			20.0		札幌-SPK	NH1711	0800	0950		
6	0	5	8	16	25	28	32	37	47	53			9	JL2503	0840	1030		
7	東京のN	◆東京の	東京ひ	東京の	◆東京の		東京ひ	◆東京の	◆東京の	東京こ	◆東京の)		JL2505	1035	1225		
٠.	0	7	13	17	20	27	30	37	47	50	53		-	JL2507 NH1715	1155 1230	1345 1420		
В	東京のN O	◆東京の 7	東京ひ 13	東京の 17	◆東京の 20	◆東京の 27	東京のN 37	東京ひ 40	東京の 47	東京こ 50	◆東京 53).	8	NH1717	1455	1645		
	東京のN	◆東京のN	東京ひ	東京の	◆東京の	東京の	東京の	東京ひ	東京のN	東京こ	◆東京の			NH1719	1850	2040		
)	0	7	13	17	20	27	37	40	47	50	53		-	JL2519	1915	2105		
0	東京のN	◆東京 (f)	東京ひ	東京の	◆東京の			東京ひ	◆東京の	東京こ	◆東京の)	女満別-MMB	JL2619	1215	1415		
U	0	7	13	17	20	27	37	40	47	50	53	A street or	旭川-AKJ	JL2611	1150	1345		
1	東京のN	◆東京の 7	東京ひ 13	東京の 17	◆東京の 20	◆東京の 27	東京の 37	東京ひ 40	◆東京の 47	東京こ 50	◆東京 (53) ◆東京の 53	函館-HKD	NH1789	1240	1415		
_	東京のN	◆東京 の	東京ひ	東京の	◆東京の			東京ひ	◆東京の	◆東京こ	◆東京の		秋田-AXT	JL2557	1615	1740		
2	0	7	13	17	20	27	37	40	47	50	53		花卷-HNA	JL2625	1645	1810		
3	◆東京のN	◆東京の	東京ひ	東京の	◆東京の		東京の	東京ひ	◆東京の	東京こ	◆東京の	◆東京の	福島-FKS	JL2637	1705	1815		
•	0 H = ON	7 ◆東京の	13 東京ひ	17 東京のN	20 ◆東京の	27 東京の	37 東京ひ	40 東京の	47 東京こ	50	53 ◆東京	53	東京(羽田)-HND	NH972	0635	0740		
4	東京のN O	7	13	17	27	37	40	47	50	53	53	,	<u>ej</u>	JL170	0635	0745		
_	東京のN	東京の	東京ひ	東京の	◆東京の	東京の	東京のN	東京ひ	◆東京の	東京こ	◆東京の	◆東京の		JL172	0645	0755		
5	0	7	13	17	20	27	37	40	47	50	53	53	12	NH978 7G20	0710 0800	0815 0910	NHS	8820 (S
6	東京のN O	東京の	東京ひ 13	東京の 17	◆東京の 20	◆東京の 27	東京のN 37	東京ひ 40	東京の 47	東京こ	◆東京 © 53	◆東京の 53		NH144	0850	0955	Mic	1020 (0
	東京のN	◆東京の	東京ひ	東京の	◆東京の	東京の	東京の	東京ひ	4 /	東京こ	◆東京の	●東京の		7G22	1200	1310	NH3	3822 (S
7	0	7	13	17	20	27	37	40	47	50	53	53	7	JL174	1255	1405		
0	東京のN	◆東京の	東京ひ	東京の	◆東京の		東京の	東京ひ	◆東京の	東京こ	◆東京の		-	7G26	1545	1655	NH3	3826 (S)
18	0	7	13	17	20	27	37	40	47	50	53	53		JL186	1825	1935		
19	東京のN	◆東京の 7	東京ひ 13	東京の 17	◆東京の 20	◆東京の 27	東京の 37	東京ひ	東京の	±#.2 50	◆東京 (53			JL188	1915	2025		
	東京のN	◆東京の	東京の	東京ひ	◆東京の		東京の	三島三	◆東京の	◆東京の	- 00			7G28	1930	2040	NH3	3828 (S)
20	0	7	17	23	27	33	37	40	47	53			2	NH148	1950	2100		
1	東京のN	静岡こ	◆東京の	◆東京の	東京のN								2	JL192	2110	2220		
30 T	0◆名古の	3 名古こ	10 名古のN	10	20	33							0	NH150	2125	2230		
2	0	3	30										高知-KCZ	JL194 NH1661	2210 1230	2320 1315		
													INI NO L	NH1663	1700	1745		
5 %	臨時停車する	る列車は掲載	しておりませ	ん。ご注意くた	eau.								E.	NH1665	1800	1845		
		0系・全席禁煙 先・時刻変更			= ያኑ ነን ነን	= = =t	性量						松山-MYJ	NH1669	0930	1025		
														NH1747	1415	1505		
		の運転日にご = 三島 静			古屋									NH1749	1735	1825		
									<u>1—27</u>				福岡-FUK	NH1641	1020	1145		
				新大	阪駅	新幹額	象 岡山・	博多方	曲					NH1643	1215	1340		
	全日			- L-L 1.00	eom+ a Til⊐	= 4 ± ± P+V ±		/± ± #0	`₩±= □ ₩+±	~"++== 7/±"		420.3.15 改正	1	JL2563	1300	1415		
	土 ロ 博多ひ★		数子をンリ ひ★	ツンす つどま 博多こ		目1首報の表 多ひ★	示されます。 博多ひ★		理取日寺で	正確認べた	C616			NH1645	1325	1450		
6	0		5	12		25	50	-4						JL2567	1735	1850		
7	博多こ		€ ØN	博多ひ★	6	広島こ	博多のN	1	博多ひ★	博多。				NH1647	1945	2110		
′	0		12	20		33	42		50	59			鹿児島-KOJ	JL2569	2020 0915	2135		
В	博多ひ		島ひ 17	博多のN 21	†3	#多のN 27	広島ひ 38		博多のN 45				ル2万C四 TOJ	NH1783 NH1785	1805	1030 1920		
	◆博多の		۱/ ⊁ن★	博多の		博多ひ	広島こ		博多のN	◆博多	o o	博多ひ★	那覇-OKA	JL2571	0710	0925		
9	5		11	29		32	36		45	52		59	Alt also Cita	NH1731	0810	1025		
0	一個山ひ	博	多の	博多ひ★	1	広島の	広島こ		博多のN	◆博多		博多ひ★		NH1733	0905	1125		
U	5		9	19		29	38		45	52		59		JL2573	1055	1310		
1	岡山ひ 5		多の 9	博多ひ★ 19		広島の 29	岡山こ 38		博多のN 45	◆博多 52		博多ひ★ 59		NH1737	1515	1730		
	圏山ひ		多の	博多ひ★	- 3	広島の	岡山こ		博多のN	◆博多		00		JL2577	1630	1845		
2	5		9	24		29	38		45	52				NH1739	1900	2115		
3	岡山ひ		事多の こ	博多ひ★	1	広島の	博多のN	e i	◆博多の					NU189	2005	2220		
٠	5		9	19		29	45		52				石垣-ISG	NU083	1025	1315		
4	圖山ひ		€ Ø N 9	博多ひ★ 19		広島の 29	博多のN 45		◆博多の 52									
	圏山ひ		多 の	博多ひ★		広島の	博多のN		◆岡山の									
5	5		9	19		29	45		52									-
6	圏山ひ		多の	博多ひ★	1	広島の	博多乙		博多のN	◆博多		博多ひ★						I
J	5		9	15		29	38		45	52		59						I
7	岡山ひ		多の 9	博多ひ★ 19		広島の 29	博多のN 45		◆博多の 52	博多ひ 59								I
	Mil 171		3 ■冬∩	世冬ひ★		左. 原. 原. ①	広島 7		切る 関名のN	●博冬			その針	の時刻	お海賃	をについ	T1+	

12 記事 ※臨時停車する列車は掲載しておりません。ご注意ください。

◆博多の

博多の

博多の

広島の

国山ひ

15

がい

ひ★ = ひかりリールスター こ = こだま のN = のぞみ(N700系・全席禁煙) **ひ** = ひかり の = のぞみ ◆*終字* = 運転日・行先・時刺変更にご注意ください。 *★* - レールスター 8両編成

博多ひ★

19

博多ひ★

新山口乙

22

博多の

広島の

◆広島の

広島の

広島の

岡山こ

38

岡山こ

38

広島こ

38

岡山こ

38 博多のN 45

広島のN

■山のN

博多のN

博多のN

◆博多の

広島ひ★ 59

西山ひ

岡山ひ

国山ひ

国山ひ

圏山の

18

19

20

21

22

23

<行先>※接続列車の運転日にご注意ください。 博多 - 博多 広島 - 広島 岡山 - 岡山 新山口 - 新山口 媛 - 媛路

その他の時刻や運賃等については 受付に備え付けの「JR 時刻表」で 御確認下さい。

◆博多の

◆博多の

博多ひ★

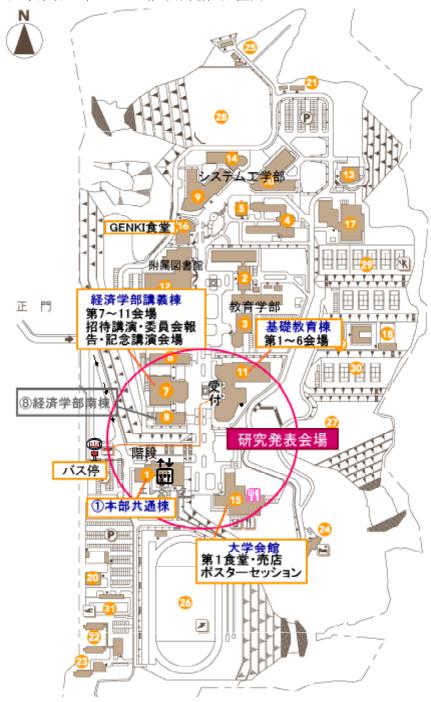
59

発表会場のご案内

会場一覧(和歌山大学 基礎教育棟、経済学部講義棟、大学会館)

会 場	場所
第1会場	基礎教育棟1階 G101 教室
第2会場	基礎教育棟1階 G102 教室
第3会場	基礎教育棟1階 G103 教室
第4会場	基礎教育棟2階 G202 教室
第5会場	基礎教育棟2階 G203 教室
第6会場	基礎教育棟 3 階 G302 教室
第7会場	経済学部講義棟 1 階 E105 教室
第8会場	経済学部講義棟 1 階 E101 教室
第9会場	経済学部講義棟2階 E201 教室
第 10 会場	経済学部講義棟 3 階 E301 教室
第 11 会場	経済学部講義棟 3 階 E302 教室
ポスターセッション会場	大学会館1階ロビー
招待講演・委員会報告・	経済学部講義棟 E101 教室
記念講演会場	
公共政策デザインコンペ	基礎教育棟1階 入り口付近
優秀作品の展示	
基礎教育棟 休憩室	基礎教育棟 2 階 G207 教室
	(緑茶、珈琲、紅茶と簡単なお菓子があります)
経済学部講義棟 休憩室	経済学部講義棟 1 階 E102 教室
	(緑茶、珈琲、紅茶と簡単なお菓子があります)
個室	経済学部講義棟 2 階 E211 ~ 215 演習室
	(発表前の準備や仮眠等に譲り合ってお使い下さい。
	各日の最終セッションが終了した時点で閉鎖します)
第1食堂(400席)	大学会館1階 営業時間は11時~13時半
GENKI 食堂(130 席)	ふれあい会館 1 階 営業時間は 11 時~ 13 時半
売店	大学会館1階 11月1日(土)の11時~13時半のみ営業
受付	基礎教育棟1階 入り口付近
事務局本部	経済学部講義棟 E103
各種委員会、会合など	お部屋や開催時間などの情報を受付横に掲示します。
	新たなご予約や変更のご希望がございましたら、本部へお
	知らせ下さい。

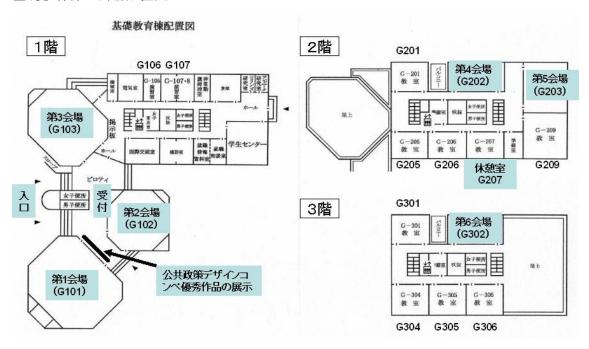
和歌山大学栄谷キャンパス(発表会場)配置図



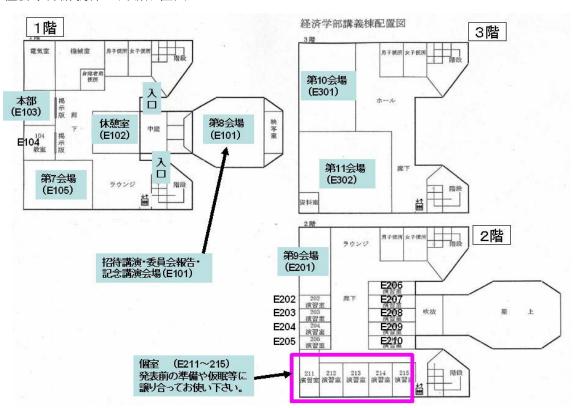
- ・受付は、基礎教育棟の入り口にあります。
- ・発表会場のうち、第1~6会場は基礎教育棟の1~3階にあります。 第7~11会場は経済学部講義棟にあります

- ・招待講演・委員会報告・記念講演の会場は、第8会場(経済学部講義棟1階)です。 ・ポスターセッション会場は、大学会館1階にあります。 ・緑茶、珈琲、紅茶と簡単なお菓子(いずれも無料)のある休憩室を、基礎教育棟2階のG207
- 教室と、経済学部講義棟1階のE102教室に設けています。
 ・建物内は禁煙です。喫煙は指定された場所(「丸に黒いタバコ」のサインがあります)でお願いします。歩行喫煙や投げ捨ては禁止します。
 ・大学会館の食堂(上記⑮)と附属図書館横のGENKI食堂(上記⑯)が11時~13時半
- まで営業しています。
- ・11月1日(土)のみ、大学会館の売店が11時~13時半まで営業しています。
- ・事前に注文して頂いたお弁当は午前11時より受付にてお渡しします。
- ・会期中、キャンパス内の ATM は閉店しています。また、キャンパス内のコピー機(コ ピーカード式)もご利用になれません。あらかじめの準備をお願い致します。
- ・少量のプリントアウトや印刷、FAX 送信が必要な方は本部へお越し下さい。パソコン とカラープリンタ、簡易なコピー機があります。急には対応できないことがあります。

基礎教育棟の会場配置図



経済学部講義棟の会場配置図



懇親会のご案内

日時:平成20年11月2日(日)18:00~20:00

会場:アバローム紀の国 3階 孔雀の間

(和歌山市湊通丁北 2-1-2 TEL: 073-436-1200)

会費: 7,500 円

●料理:和歌山の食材をふんだんに採り入れたメニューです。

・オードブル

・マグロの解体実演

・できたての刺身と寿司

・フリードリンク

・地酒5種類飲みくらべ

・和歌山ラーメン などを御用意しています。





●招待講演・委員会報告・記念講演の終了後、和歌山大学より懇親会場直行のバスを運行 します。

懇親会場直行バスの発車予定時刻

17:15 17:20 17:25

和歌山大学バス停から懇親会場まで約15分で直行します。

料金は500円です。

●当日参加の申し込みも大歓迎致します。



県庁前バス停から約500m(徒歩8分程度)

JR 和歌山駅、南海和歌山市駅、公園前バス停より県庁前へ路線バスが頻発しています。 詳しくは「和歌山都市圏公共交通路線図wap」をご覧下さい。

		生1今世 (C101)	_	笠2合担 (C102)	1	等2 合提(C102)		年4 合提(C202)		笠を台担(C202)
会場		第1会場 (G101) (1)全国都市交通特性調査 に基づ、都市交通環境と交通行動変容可能性との関連分析 中村卓雄 東京工業大学大学院 藤井聡 (2)地方都市における事業 所の自動車通動に対する 意識に関する一考察	画基礎論(1) 加藤浩は	第2会場 (G102) (16) 道徳性発達理論に基づく土木技術者倫理に関する実証的研究: 倫理規定の解釈可能性が土木技術者の倫理性に及ぼす影響についての実験分析 羽鳥剛史 東京工業大学大学院理工学研究科 黒岩武志,藤井聡,竹村和 久 (17) 内村鑑三「代表的日本人」の通読による大衆性低減効果の実証的研究	コンパクトシティ 谷口守(岡山大学)	溝上章志 熊本大学 柿本竜治, 圓山琢也		第4会場 (G202) (43) アジアにおける国境をまたぐ地域の地域開発に関する一考察 金子彰 東洋大学 (44) 中国北京市の商業と居住を一体化したまちづくりについての一考察 一西城	題(1) 並河良治(国土技術政策総合研究	計画論的研究 柴田翔 京都大学大学院工学研究 科 萩原清子, 萩原良巳, 酒井 彰
9:00 - 10:30 I		西堀泰英		伊地知恭右		谷下雅義		劉昆	所	紀伊雅敦
		財団法人豊田都市交通研 <u>究所</u> 山崎基浩, 太田芳樹		社団法人北海道開発技術 センター 羽鳥剛史,藤井聡		中央大学 坂本将吾, 川野正史		東洋大学大学院国際地域 学研究科 金子彰		地球環境産業技術研究機構 内山敦史, 甲斐聡
		四四坐/1, 从四月間		[::] M		次个时日,川 <u></u> 野正义		<u>₩ 1 ₹/</u>		/0回叔义,干文恥
		(3) 別所線の利用促進と沿線の観光振興を組み合せた観光型モビリティ・マネジメントの効果分析		(18) マクロ経済学からみた 社会資本整備の役割 ―主 問題経済学と双対問題経 済学の提案		(33)アクセシビリティ指標に よる都市構造分析		(45) STUDY ON FACILITY PLANNING FOR ENCOURAGING THE INTEGRATED SOLID WASTE MANAGEMENT IN VIENTIANE CAPITAL, LAOS		(60) HLW最終処分場の誘 致事例における課題
		高瀬達夫		木下栄蔵		木下和昭		Sengsavath SIDLAKONE		上村祥代
		信州大学工学部		名城大学		株式会社タカハ都市科学研究所		立命館大学		福井大学大学院工学研究科
		上手研二, 田中達夫, 原 清, 岩渕和有				新本裕美子,遠藤玲		春名攻, Soulivanh SOUKSAVATH		川本義海
第1日/1	1月 ⁻	1日(土)								
会場		佐 4 夕 扫 (0 4 0 4)		46 - A ID ()		45 - A (B) ()				
	M M (2	第1会場(G101) (4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜リビング京都を 活用したコミュニケーション 施策の評価事例〜	基	第2会場(G102) (19)住民間のコミュニケーションプロセスにおける交渉 的局面の顕在化一商店街 コミュニティを事例として	減少・	第3会場 (G103) (34)人口減少自治体における人口減少が社会資本 管理に与える影響	P u b l :	第4会場(G202) (46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA	問題(
	M	(4)大規模MM施策の費用 便益分析〜リビング京都を 活用したコミュニケーション	画基礎	(19)住民間のコミュニケー ションプロセスにおける交渉 的局面の顕在化一商店街	口減	(34)人口減少自治体にお ける人口減少が社会資本	u b l	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING	境問	(61)印象による水辺環境評価における底生動物の役割 に関する考察
	M (2) 日	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜リビング京都を 活用したコミニケーション 施策の評価事例〜	画基礎論(2) 石	(19)住民間のコミュニケーションプロセスにおける交渉 的局面の顕在化一商店街 コミュニティを事例として 藤澤徹	口減少・高齢化 大	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響	u b l i c T r a	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID	境問題(2) 大野	(61) 印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史
	M(2) 日野泰雄(大	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜リビング京都を 活用したコミニケーション 施策の評価事例〜 島田絹子 東京工業大学大学院	画基礎論(2) 石田東	(19) 住民間のコミュニケーションプロセスにおける交渉 的局面の顕在化一商店街 コミュニティを事例として 藤澤徹 名古屋工業大学	口減少・高齢化 大森宣	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London	ublic Trans	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University	境問題(2) 大野栄治	(61) 印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究
	M(2) 日野泰雄((4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜リビング京都を 活用したコミニケーション 施策の評価事例〜	画基礎論(2) 石田東	(19)住民間のコミュニケーションプロセスにおける交渉 的局面の顕在化一商店街 コミュニティを事例として 藤澤徹	口減少·高齢化 大森	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London	u b l i c T r a n	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID	境問題(2) 大野栄治(名城-	(61) 印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究 科 野真典、萩原良巳、萩原 清子、柴田翔
	M(2) 日野泰雄(大阪市	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜リビング京都を 活用したコミニケーション 施策の評価事例〜 島田絹子 東京工業大学大学院	画基礎論(2) 石田東生(筑波大	(19) 住民間のコミュニケーションプロセスにおける交渉 的局面の顕在化一商店街 コミュニティを事例として 藤澤徹 名古屋工業大学	口減少・高齢化 大森宣暁(東京大	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London 宇都正哲、Susana Mourato、浅見泰司 (35)企業城下町・日立にお	ublic Transport	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University Shinji YOKOYAMA, Kunihiro KISHI, Takashi	境問題(2) 大野栄治(名	(61)印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究 科 河野真典、萩原良巳、萩原 清子、柴田翔
10:45- 12:15 II	M(2) 日野泰雄(大阪市立大	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜川ビン京都を 活用したコミュニケーション 施策の評価事例〜 島田絹子 東京工業大学大学院 宮川愛由, 酒井弘, 藤井聡 (5) パス利用者の環境配慮 研究・豊田市新規パス路線	画基礎論(2) 石田東生(筑波大	(19) 住民間のコミュニケーションプロセスにおける交渉 的局面の顕在化一商店街コミュニティを事例として 藤澤徽 名古屋工業大学 秀島栄三 (20) 北陸圏の農山漁村にみる基礎自治体および過疎 高齢集落住民の現状認識	口減少・高齢化 大森宣暁(東京大学	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London 宇都正哲、Susana Mourato、浅見泰司 (35)企業城下町・日立における高齢者の住宅住み替え	ublic Transport in Asia	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University Shinji YOKOYAMA, Kunihiro KISHI, Takashi NAKATSUJI, Keiichi SATO (47) Evaluation of Major Factors related with Satisfaction Level for Walking and Cycling based on User's Perception in	境問題(2) 大野栄治(名城大	(61)印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究 科 河野真典、萩原良巳、萩原 清子、柴田翔 (62)鴨川を対象とした河川 整備に対する問題意識調
	M(2) 日野泰雄(大阪市立大	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜リビング京都を 活用したコミニケーション 施策の評価事例〜 島田絹子 東京工業大学大学院 宮川愛由, 酒井弘, 藤井聡 (5) パス利用者の環境配慮 行動に対する意識に関する研究・豊田市新規パス路線 利用者を例として- 原理史 名古屋産業大学大学院環	画基礎論(2) 石田東生(筑波大	(19) 住民間のコミュニケーションプロセスにける交渉 的局面の顕在化一商店街コミュニティを事例として 藤澤徹 名古屋工業大学 秀島栄三 (20) 北陸圏の農山漁村にみる基礎自治体および過疎 高齢集落住民の現状認識と課題	口減少・高齢化 大森宣暁(東京大学	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London 宇都正哲, Susana Mourato, 浅見泰司 (35)企業城下町・日立における高齢者の住宅住み替え	ublic Transport in Asia 花岡	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University Shinji YOKOYAMA, Kunihiro KISHI, Takashi NAKATSUJI, Keiichi SATO (47) Evaluation of Major Factors related with Satisfaction Level for Walking and Cycling based on User's Perception in Jakarta Muhammad Zulkifli Pancasila University,	境問題(2) 大野栄治(名城大	(61) 印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究 利阿野真典、萩原良巳、萩原 清子、柴田翔 (62) 鴨川を対象とした河川 整備に対する問題意識調 査とその分析 細田尚 京都大学工学研究科都市
	M(2) 日野泰雄(大阪市立大	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜リビング京都を 活用したコミュニケーション 施策の評価事例〜 島田絹子 東京工業大学大学院 宮川愛由, 酒井弘, 藤井聡 (5) パス利用者の環境配慮 行動に対する意識に関する 研究-豊田市新規パス路線 利用者を例として-	画基礎論(2) 石田東生(筑波大	(19) 住民間のコミュニケーションプロセスにける交渉 的局面の顕在化一商店街コミュニティを事例として 藤澤徹 名古屋工業大学 秀島栄三 (20) 北陸圏の農山漁村にみる基礎自治体および過疎高齢集落住民の現状認識と課題	口減少・高齢化 大森宣暁(東京大学	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London 宇都正哲, Susana Mourato, 浅見泰司 (35)企業城下町・日立における高齢者の住宅住み替えについて	ublic Transport in Asia 花岡伸也((46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University Shinji YOKOYAMA, Kunihiro KISHI, Takashi NAKATSUJI, Keiichi SATO (47) Evaluation of Major Factors related with Satisfaction Level for Walking and Cycling based on User's Perception in Jakarta Muhammad Zulkifli	境問題(2) 大野栄治(名城大	(61) 印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究 科野真典、萩原良巳、萩原 清子、柴田翔 (62) 鴨川を対象とした河川 整備に対する問題意識調査とその分析
	M(2) 日野泰雄(大阪市立大	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析~リビング京都を 活用したコミニケーション 施策の評価事例~ 島田絹子 東京工業大学大学院 宮川愛由, 酒井弘, 藤井聡 (5) バス利用者の環境配慮 行動に対する意識に関する 都究・豊田・新規・バス路線 利用者を例として- 原理史 名古屋産業大学大学院環 境マネジメント研究科	画基礎論(2) 石田東生(筑波大	(19) 住民間のコミュニケーションプロセスにける交渉 的局面の顕在化一商店街コミュニティを事例として 藤澤徹 名古屋工業大学 秀島栄三 (20) 北陸圏の農山漁村にみる基礎自治体および過疎高齢集落住民の現状認識と課題	口減少・高齢化 大森宣暁(東京大学	(34) 人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London 宇都正哲, Susana Mourato, 浅見泰司 (35)企業城下町・日立における高齢者の住宅住み替えについて 澤俊子 茨城大学大学院	ublic Transport in Asia 花岡伸	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University Shinji YOKOYAMA, Kunihiro KISHI, Takashi NAKATSUJI, Keiichi SATO (47) Evaluation of Major Factors related with Satisfaction Level for Walking and Cycling based on User's Perception in Jakarta Muhammad Zulkifli Pancasila University, Indonesia	境問題(2) 大野栄治(名城大	(61) 印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究科 科到再典、萩原良巳、萩原清子、柴田翔 (62) 鴨川を対象とした河川 整備に対する問題意識調査とその分析 細田尚 京都大学工学研究科都市 社会工学専攻
	M(2) 日野泰雄(大阪市立大	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析〜リピングラション 施策の評価事例〜 島田絹子 東京工業大学大学院 宮川愛由, 酒井弘, 藤井聡 (5) パス利用者の環境配信 行動に対する意識に関する 研究・豊田市新規パス路線 利用者を例として〜 原理史 名古屋産業大学大学院環 使豆原浩二 (6) 高校新入生を対象とした公共交通利用促進のた めの脱得のコミュニケーショ	画基礎論(2) 石田東生(筑波大	(19) 住民間のコミュニケーションプロセスはける交渉 的局面の顕在化一商店街コミュニティを事例として 藤澤徹 名古屋工業大学 秀島栄三 (20) 北陸圏の農山漁村にみる基礎自治体および過疎 と課題 川本義海 福井大学 (21) 交通料金改策 が立地外部性に与える影響の分析: 立地分布変化と厚生分	口減少・高齢化 大森宣暁(東京大学	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London 宇都正哲、Susana Mourato、浅見泰司 (35)企業城下町・日立における高齢者の住宅住み替えについて 澤俊子 茨城大学大学院 金利昭 (36)人口減少都市における居住構造の変化くかと福	ublic Transport in Asia 花岡伸也(東京工業大	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University Shinji YOKOYAMA, Kunihiro KISHI, Takashi NAKATSUJI, Keiichi SATO (47) Evaluation of Major Factors related with Satisfaction Level for Walking and Cycling based on User's Perception in Jakarta Muhammad Zulkifli Pancasila University, Indonesia Yasuo Hino, Riadika Mastra (48) A SYSTEMS APPROACH TO DESIGN BUS RAPID TRANSIT SYSTEMIN VIENTIANE	境問題(2) 大野栄治(名城大	(61) 印象による水辺環境評価における底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究科 利河野典,萩原良已,萩原清子,柴田朔 (62) 鴨川を対象とした河川 整備に対する問題意識調 査とその分析 細田尚 京都大学工学研究科都市 社会工学専攻 小嶋佑典,上總友宏
	M(2) 日野泰雄(大阪市立大	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析~リピングラション 施策の評価事例~ 島田絹子 東京工業大学大学院 宮川愛由, 酒井弘, 藤井聡 (5) パス利用者の環境配に関する 研究・豊田を対して~ 原理史 名古屋産業大学大学院環境である。 原理史 名古屋産業大学大学院環境である。 (6) 高校新入生を対象とした公共交通利用を進めた めの説得的コミュニケーションの効果分析 臨部翔太 策波大学大学院システム情	画基礎論(2) 石田東生(筑波大	(19) 住民間のコミュニケー ションプロセスはける交渉 的局面の顕在化一商店街コミュニティを事例として 藤澤徹 名古屋工業大学 秀島栄三 (20) 北陸圏の農山漁村にみる基礎自治体および過疎 と課題 川本義海 福井大学 (21) 交通料金政策が立地外 が立地分布変化と厚生分析	口減少・高齢化 大森宣暁(東京大学	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London 宇都正哲、Susana Mourato、浅見泰司 (35)企業城下町・日立における高齢者の住宅住み替えについて 澤俊子 茨城大学大学院 金利昭 (36)人口減少都市における居住構造の変化でいる居住構造の変化でして-	ublic Transport in Asia 花岡伸也(東京工業大	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University Shinji YOKOYAMA, Kunihiro KISHI, Takashi NAKATSUJI, Keiichi SATO (47) Evaluation of Major Factors related with Satisfaction Level for Walking and Cycling based on User's Perception in Jakarta Muhammad Zulkiffi Pancasila University, Indonesia Yasuo Hino, Riadika Mastra (48) A SYSTEMS APPROACH TO DESIGN BUS RAPID TRANSIT SYSTEM IN VIENTIANE (LAO PDR)	境問題(2) 大野栄治(名城大	(61) 印象による水辺環境評価に関する考察 鈴木淳史 京科 万字 大学院工学研究 利爾子, 柴田翔 (62) 鴨川を対象とした河川 整備に対する問題意識調査とその分析 細田尚 京都大学工学研究科都市社会工学専、上總友宏 (63) 学習による水道水飲用 の意識変化に関する研究 柿本 竜 治 熊本大学政策創造研究教
	M(2) 日野泰雄(大阪市立大	(4) 大規模MM施策の費用 便益分析~リピングラション 施策の評価事例~ 島田絹子 東京工業大学大学院 宮川愛由,酒井弘,藤井聡 (5) バス利用者の環境配慮 行動の表現に対する意識に関する 利用者を例として- 原理史 名古屋産業大学大学院環 伊豆原浩二 (6) 高校新入生を対象とした公共交通利用促進のための説果分析	画基礎論(2) 石田東生(筑波大	(19) 住民間のコミュニケーションプロセスは17も交渉の局面の顕在化一商店街コミュニティを事例として 藤澤徹 名古屋工業大学 秀島栄三 (20) 北陸圏の農山漁村にみる建設を発生による基礎自治体および過識と課題 川本義海 福井大学 (21) 交通料金政策が立地外部性に与える影響の分析:立地分布変化と厚生分析	口減少・高齢化 大森宣暁(東京大学	(34)人口減少自治体における人口減少が社会資本管理に与える影響 植村哲士 Imperial College London 宇都正哲、Susana Mourato、浅見泰司 (35)企業城下町・日立における高齢者の住宅住み替えについて 澤俊子 茨城大学大学院 金利昭 (36)人口減少都市における居住構造の変化なか・福岡県田川市を事例として・	ublic Transport in Asia 花岡伸也(東京工業大	(46) OD-BASED MEASURES FOR BUS ROUTE RESTRUCTURING IN THE OBIHIRO AREA Ma. Rojarlyn GAID Hokkaido University Shinji YOKOYAMA, Kunihiro KISHI, Takashi NAKATSUJI, Keiichi SATO (47) Evaluation of Major Factors related with Satisfaction Level for Walking and Cycling based on User's Perception in Jakarta Muhammad Zulkifli Pancasila University, Indonesia Yasuo Hino, Riadika Mastra (48) A SYSTEMS APPROACH TO DESIGN BUS RAPID TRANSIT SYSTEM IN VIENTIANE (LAO PDR)	境問題(2) 大野栄治(名城大	(61) 印象による水辺環境評価に対ける底生動物の役割に関する考察 鈴木淳史 京都大学大学院工学研究科河野子、柴田翔 (62) 鴨川を対象とした河川整備に対する問題意識調査とその分析 細田尚 京都大学工学研究科都市社会エグー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

第1日/11 会場	1月1	(エ) 第6会場 (G302)		第7会場 (E105)		第8会場(E101)		第9会場(E201)	1	第10会場(E301)		第11会場(E302)
五物		(71)地産の観点で見る地	自	(86)道道札幌恵庭自転車		(98)信号切替情報の獲得		(113)中間財の代替可能性	維	(128)ライフサイクルコスト	交	(140)航空によるCO2排出
	ライチェ	域集積と物流量に関する研究—九州自動車産業に着 目して—	転車通行路	意形成に関する研究	差点事故	に関する研究	災の経済分	が災害復興過程に及ぼす影響	持管理計画	および施工猶予を考慮した 橋梁アセットマネジメントシ ステムの構築	通行動分析	の現状と将来予測に関する 基礎的研究
	ーン		元		加藤		析		1		1	
	佐	上久保寿宏	田良		哲男	鈴木理	高木	中野一慶	~	宮田将門	~	鈴木崇正
	野可	早稲田大学大学院	孝	北海道大学大学院工学研 究科	(名	長大	朗義	京都大学大学院情報学研究科	石倉	名古屋大学大学院	中野	東京工業大学大学院
	寸志(長	浅野光行	岩手県立	太田雅博,岸邦宏,佐藤馨	古屋産業	浜岡秀勝	(岐阜大	多々納裕一	智樹(国	森田絵里, 那須清吾	敦((財	室町泰徳
	岡技術	(72)輸送時間の変動がサ プライチェーンネットワーク に及ぼす影響に関する基礎	立大学)	る歩行者·自転車通行空間	未大学)	(99)市街地交差点における歩行者および自転車の横 断方向を考慮した右折事故	入学)	(114)災害時のライフライン 途絶に対する企業生産レジ リエンシーの評価手法に関	土技術	(129)空港コンクリート舗装 のハイブリッド劣化モデル	別)計量計	(141)時間制限駐車区間で の路上駐停車行動の判別 について
0.00	科学大学	的研究				分析		する研究	政策総合研		計画研究所	
9:00 - 10:30 I		今井康治	-	宮武雄治		田畑要輔		土屋哲	一 究 所	貝戸清之	<i>Н</i> Л	堂柿栄輔
		京都大学大学院工学研究		国土交通省四国地方整備		北海道大学大学院		長岡技術科学大学環境・建	·	大阪大学		北海学園大学
		料山田忠史,谷口栄一,繁田健		局香川河川国道事務所 松田和香, 辻本宗夫, 田中 謙三		萩原亨, 内田賢悦, 浜岡秀 勝		<u>設系</u> 多々納裕一,岡田憲夫		下村泰造, 小林潔司, 小濱健吾		井上信昭
		(73)買入れ市場と販売市場を考慮した古紙問屋の在庫決定モデルの開発		(88) ワークショップ方式で 設置された自転車通行帯の 効果に関する研究		(100)幹線道路における右 折レーンの無い交差点進入 路の追突事故要因の分析		(115)低頻度メガリスク型沿 岸域災害対策の評価手法 に関する研究		(130)空港コンクリート舗装 の維持管理契約モデル		(142)大規模小売店舗にお ける日来客数原単位の経 年変動の実態
		+ 45 t = 00		京体 了				/G NG		****		/# In th
		大窪和明		宮崎正典		松尾幸二郎		木俣順		藤森裕二		吉儀和恭
		東北大学大学院情報科学 研究科 大窪和明, 稲村肇		埼玉大学大学院 小嶋文, 吉田雅俊, 久保田尚, 山﨑進		豊橋技術科学大学 廣畠康裕, 三浦鉱司		中央復建コンサルタンツ株 式会社 小田勝也, 岡本修, 木俣 順, 岡良		京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻下村泰造,小濱健吾,貝戸清之,小林潔司		宇都宮大学大学院工学研 究科 森本章倫
第1日/11	 1月1	日(土)										
会場	_	第6会場 (G302) (74)コンテナターミナルに	自	第7会場 (E105) (89)わが国における自転	高	第8会場(E101) (101)高齢女性ドライバー	防	第9会場(E201) (116)増大する水害リスク	維	第10会場(E301) (131)LOCAL MIXTURE	夵	第11会場(E302) (143)PTデータとPPデータ
	ン	おける船社専用形式とマル チューザ形式の共用効果 に関する研究	1転車空間整備	車道整備に関する歴史的考察	一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	の運転意識と運転ニーズに 関する研究	災行政 及川	に向けた災害対応現場の 実態と課題一平成18年7月 豪雨(鹿児島県さつま町)に 着目して一	持管理計画(HAZARD MODEL FOR BENCHMARKING THE DETERIORATION PROCESS AMONG INFRASTRUCTURE TECHNOLOGIES	通行動分析(を同時に用いた交通手段選択モデルに関するパイロットスタディー
	ナル	西村悦子	屋	元田良孝	上洋	柳原崇男	康(柄谷友香	2	Le Thanh Nam	2	牛尾龍太郎
	柴	神戸大学大学院	井鉄	岩手県立大学	司	兵庫県立福祉のまちづくり	群馬	名城大学大学院都市情報	上	京都大学大学院工学研究	Щ	愛媛大学大学院理工学研
	崎隆一(今井昭夫, Pierre CARIOU	雄(東京	宇佐美誠史	福井大学	工学研究所 北川博已,木村直也,溝端 光雄	大学)	学研究科	田孝行(料 貝戸清之, 小林潔司	本俊行(<u>究科</u> 倉内慎也,岡田拓治,森貴 洋
	術	(75) メガ・ターミナル・オペレータが参入したコンテナターミナルの生産効率性に関する実証研究	工業大学)	(90)仮設自転車駐車場の	Ü	(102)ベイズ型コウホートモデルを用いた〈br〉日本における死亡事故件数の年齢・時代・コウホート効果の評価		(117)地震時における中山 間地の救急・避難ンナリオ 設定に関するシステム論的 研究	東京大学)	(132) ロジックモデルを用いた舗装長寿命化のベンチ た舗装長寿命	名古屋大学)	(144)生活行動と動的交通 状況の相互作用を考慮した エージェントシミュレータの 開発
10:45- 12:15 II	合研究	八木大介		中司健雅	-	井本智之		二神透		青木一也		菊池輝
	所	神戸大学大学院工学研究		福井工業大学大学院	1	北海道大学大学院		愛媛大学		株式会社パスコ研究開発セ		京都大学
		竹林幹雄	-	和田章仁	-	萩原亨, 武本東, 加賀屋誠		木俣昇		ンター 小田宏一, 児玉英二, 貝戸 清之, 小林潔司		森大祐,谷上正晃,北村隆 一
		(76)規模の経済と多層ネットワークを考慮した広域物流拠点配置モデルの開発		(91)名古屋駅周辺における歩道上自転車駐車場の 整備に関する一考察		(103)高齢ドライバーの関わる交通事故の発生経過と 要因に関する分析		(118) 大規模地震被災者搬送のための道路・医療施設 耐震化計画モデル		(133)上水道管路の最適予 防取替えモデル		(145)ファジィクラシファイア システムによる目的地選択 モデルの構築
		西垣雅弘		舟渡悦夫		松本幸司		奥村誠		田中尚		秋山孝正
								X110W				
		神戸大学大学院		大同工業大学		国土交通省国土技術政策 総合研究所		東北大学		大阪市水道局工務部柴島 浄水場		岐阜大学

第1日/11月1日(土)

		第1会場 (G101)		第2会場 (G102)		第3会場 (G103)		第4会場 (G202)		第5会場 (G203)
		(7)コミュニケーション形式 の差異がTFPの効果に与え る影響に関する考察	参加(1)	(22)大都市近郊での市民 の生活形態を考慮したPIIC 対する意思決定要因の考 察	市群モデル 福	(37)人口減少下での都市 群ンステムにおける構造の 安定性と変化に関するモデル分析	評価	(49)市民の直接的参加による社会基盤整備のあり方についての一考察〈br〉ーマサチューセッツ州サンドウィッチの歩道橋と唐津市西の浜の歩道橋を事例として一	通と	(64) 進化ゲームダイナミク スによるネットワーク通行権 取引制度のインプリメン テーション
	(筑波	須永大介	矢嶋宏	金俊浩	山敬	林晃平	福井恒	樋口明彦	伊豆	菊地志郎
	汉大学	財団法人計量計画研究所	光	東京理科大学大学院	(鳥取	東京大学大学院社会基盤学専攻	明	九州大学	立原浩	国土交通省中国整備局岡 山国道事務所
	,)	矢部努, 牧村和彦	(財)計	寺部慎太郎, 内山久雄	大学)	上田孝行	国土技術	伊東和彦	二 (名古	赤松隆,和田健太郎
13:15-		(8)カーシェアリング加入促進に向けたワンショットTFP による効果	量計	(23)地域づくりにおける主体の利益と協調行動に関する一考察		(38) 多様な消費者から成る 都市システムにおける人口 集積分散パターン	政策総合研究所)	(50) 北海道大学キャンパス 内における雪要素を考慮した景観評価に関する研究	^丘 屋産業大学)	(65)交通の円滑性とエコド ライブの実現可能性
14:45 Ⅲ		太田裕之		大橋幸子		菅澤晶子		崎谷唯比古		森健二
		東京工業大学大学院		国土技術政策総合研究所		東北大学大学院情報科学研究科		北海道大学大学院公共政 策学教育部		科学警察研究所
		藤井聡, 遠藤弘太郎, 土居 厚司				菅澤晶子, 赤松隆		加賀屋誠一,内田賢悦		牧下寛
		(9)金沢都市圏のバス利用 促進にかかる標準TFPの実 施事例		(24)インフラ整備と併せた ソーシャルキャビタルの育成に関する研究-日向市における街なか再生事業を事例として-		(39)多産業経済における 都市システムの階層構造の 自律的形成		(51)キャンパスの囲繞デザインからみた地域と大学の関係性の分析		(66) SEASONAL EFFECTS ON VEHICLE IDLING DURATION
		小林昌季		辻喜彦		高山雄貴		久隆浩		Anabel A. Abuzo
		財団法人駐車場整備推進 機構		宮崎大学大学院農学工学 総合研究科		東北大学大学院情報科学 研究科		近畿大学		Tokyo Institute of Technology
		田村哲也,中田光		斎藤詩織, 吉武哲信, 出口 近士		赤松隆, 笠原衣織		森元悠太		Yasunori Muromachi

第1日/11月1日(土)

会場		第6会場 (G302)		第7会場 (E105)		第8会場(E101)		第9会場(E201)	Π	第10会場(E301)		第11会場(E302)
	流計画 山	(77)顧客間の複数経路を	転	(92)自転車・歩行者混在交	ス (1)	(104)路線パスの運行所要 時間予測に関する基礎的 研究	コミュニケー、	(119)ワークショップにおける計議内容の数値化と視覚化の試み		(134)インドシナ諸国におけ	行者空間	
	京	中村有克京	山中華	松崎純 北海道大学大学院工学研	竹内伝史(は	大野雄作 九州産業大学大学院工学	ション(1	佐々木邦明山梨大学	石黒一彦	大島英幹慶應義塾大学	松本昌二(日	塚口博司立命館大学
	都大学)	京都八子八子院工子研究 科 谷口栄一, 山田忠史, 安東 直紀	生 (徳島大学	2000年 2010年 2	岐阜大学)	研究科 辰巳浩) 秀島栄		(神戸大学	古谷知之,福井弘道	長岡技術科芸	立中語入子
13:15-		(78)高速道路アクセシビリ ティが地域間物流拠点立地 に及ぼす影響の経年分析	子)	(93) 歩道上を走行する自 転車の危険度評価		(105)所要時間の信頼性に 関する利用者意識分析	三(名古屋工業大学	(120)津波防災教育の効果 計測手法に関する検討		(135)港湾取扱貨物量を考慮した応用一般均衡モデル 「RAEM-Light」「こよる道路 ネットワーク評価	学大学)	(147) 街路空間の質的評価 のための歩行者流況指標
14:45 Ⅲ		塚井誠人 広島大学大学院工学研究		長谷部知行日本大学大学院理工学研		石田貴志 (株)道路計画)	本間基寛 群馬大学大学院工学研究		川本信秀 復建調査設計株式会社		又野健太郎 大阪市立大学大学院工学
		大形哲也, 桑野将司, 奥村誠		完科土木工学専攻 小島洋平, 森野増王, 島崎 敏一, 下原祥平		梶原一夫, 中本浩志, 野中康弘		科 片田敏孝, 小田勝也, 熊谷 兼太郎		小池淳司, 佐藤啓輔		研究科 内田敬, 辻智香
		(79) 筑豊炭田における石 炭輸送手段と輸送物資の 変遷に関する研究		(94)自転車事故発生状況 の分析と事故防止のための 設計方法の検討		(106)郊外地域における路線バスと鉄道の接続時間に関する研究		(121)津波リスクコミュニケーションの効果の測定方法及び測定事例		(136)広域道路網整備の便 益計測手法に関する実証 的検討		(148) 産官学の連携による 鉄道駅周辺の交通まちづく りの実現手法に関する研究
		田中香子		武田圭介		谷島賢		熊谷兼太郎	=	町田雄基		相澤裕美
		東京海洋大学大学院岩尾詠一郎,苦瀬博仁		国土交通省国土技術政策 総合研究所 金子正洋, 松本幸司		埼玉大学大学院 坂本邦宏, 舩戸涼子, 鈴木 健一, 久保田尚		国土交通省国土技術政策 総合研究所 小田勝也, 片田敏孝, 本間 基寛,		豊橋技術科学大学大学院 廣畠康裕, 宮田 譲, 川田圭 吾		東京都久保田尚

第1日/1	I A			45 - A III · ·		AL- A III				A 15 /
会場	T D M	第1会場 (G101) (10)オーストラリア・パース 都心部における戦略的駐車 政策とその効果	参	第2会場 (G102) (25)サイレント層から見た 地区交通問題の特徴に関 する研究	土地利	第3会場 (G103) (40)ベイズ推定を用いた巨 視的土地利用予測モデル	域環	第4会場 (G202) (52)住環境向上に資する 緑の価値評価に関する研究	交通と	第5会場 (G203) (67)郊外店舗立地時における交通行動の変化が交通環境負荷に及ぼす影響
	室町泰		加 (2)		用モデル		境の評価		環境 (2	
	%徳 (東	松本昌二	松中	小嶋文	山崎	菊池輝	柴田	渡辺幾美	宮	松田隆太
	京工	長岡技術科学大学	亮 治	埼玉大学大学院	清	京都大学	久	香川大学	本和	宇都宮大学大学院
	業大	ALEJANI I I X I	_	久保田尚	(無	和田沙織、岡田直也、北村	福岡	土井健司	明	森本章倫, 繁野祐治
	今)		京都大学	ХЖШЫ	休)価値	隆一	大学		(武蔵工	林 个手間,来到17/17
15:00-		(11)業務核都市を目的地と したパークアンドライドの実態	Ü	(26)都心部臨海公園における市民参加による松原創出に向けた取り組みの傾向と課題	総合	(41)多都市モデルでの集 積・分散とその分岐解析に 関する研究		(53)子どもの遊びを中心と した地域環境変化に関する 分析	業大	(68) THE CURRENT CDM AND ITS ALTERNATIVE FOR TACKLING GHG EMISSIONS IN TRANSPORT SECTOR FOR POST-KYOTO PROTOCOL
16:30 IV		中野仁嘉		渡邉加奈	-	八巻俊二	-	神谷大介	セッ	Tippichai Atit
		(株)博報堂		九州大学大学院工学府都		東北大学大学院	-	琉球大学	· ショ	Nihon University
		大沢昌玄、岸井隆幸		市環境システム工学専攻佐藤直之、高尾忠志、樋口	-	柴崎晃,池田清宏,赤松	-	野原歩, 岡本慶大	ン	
		人,八百幺, 岸升隆至		明彦		隆,河野達仁		野原少,岡本慶入	のみ15	Fukuda Atsushi, Fukuda Tuenjai, Shirakawa Yasuki, Ishizaka Tetsuhiro
		(12)観光地におけるTDO 施策による観光車両コント ロールの可能性に関する研究		(27)住民行動モデルとして の日南町ロジックモデルの 作成		(42)都市政策への適用から見た統合型土地利用交通モデルの現状と課題		(54)東京都区部における 都市再開発の評価に関す る研究	: 0 0 5 1 7	(69)アジアにおける公共交通機関導入時のCO2排出削減効果の検討
		平澤周一		神永希		北詰恵一		織田尚紀	7 : 0 0	金子翔一
		東日本旅客鉄道株式会社		八千代エンジニヤリング株		関西大学	-	東京理科大学大学院理工	_	日本大学大学院理工学研
				式会社				学研究科土木工学専攻		究科社会交通工学専攻
		阪本浩一,大澤雅章,萩原岳,坂本邦宏		長崎みよ,小林潔司		ワラメット ヴィチエンサン, 鈴木温, 宮本和明		寺部慎太郎, 内山久雄		福田敦,石坂哲宏
第1日/1	1月			45- A III ()		45- A IS (2.22)		MT (A B (A A A A A A A A A A A A A A A A A A		
会場	交		合			第3会場 (G103)	都	第4会場 (G202) 【(55)観光基盤整備を中心と		(70)DEAに基づく都市交通
	通意識分析	人の環境配慮行動に及ぼ す影響のモデル分析	意形成 寺部				画にお	する都市開発計画に関する 実験的研究 一歴史的・風 土的観光資源を有する都市 を対象として一		システムの環境効率性評価手法の開発と適用
	若林拓	倉内慎也	部慎太郎	榊原弘之	_		ける歴史	西谷陽平	-	吉野大介
	史	愛媛大学大学院	東	山口大学			性	立命館大学		復建調査設計株式会社
	名	水場牧子,森川高行	놈	木村香奈江, 山崎慎也			出	春名攻,銭学鵬,玉川準一		藤原章正,張峻屹
	姚大学)		理科大学				村嘉史(朗		所来, 并 正, 取 ∞ ∞ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
		(14)2008年春の道路特定 財源問題に対する大学生 の意識分析	Ü	(29)計画プロセスと信頼の 醸成			京都大学)	(56) 福岡市都心部における戦災復興計画と今日の街路形態に関する研究		
16:45- 18:15 V		谷口綾子		荒井祥郎	_		_	石橋知也	-	
		筑波大学大学院		(財)計量計画研究所				福岡大学工学部社会デザ	-	
		柳田穣		矢嶋宏光	-		-	インエ学科 樋口明彦、柴田久、高尾忠	-	
		19º LU 13X		人响应儿				志,林慎太郎		
		(15)新たな小型可搬式電動交通手段が利用者の心理に与える影響についての研究		(30)都市計画道路の見直 し手続きから見た計画体系 とプロセス設計のあり方				(57)鉄道廃止路線における駅跡地の再活用状況		
	1									
		太田裕之		矢嶋宏光				大沢昌玄		
		太田裕之 東京工業大学大学院		矢嶋宏光 (財)計量計画研究所				日本大学理工学部土木工		
							-			

会場	С	第6会場 (G302) (80)ゲーム理論を用いた貨	自	第7会場 (E105) (95)自転車の利用経験と	バ	第8会場(E101) (107)コミュニティバスのア	п	第9会場(E201) (122)市民参加による河川	信	第10会場(E301) (137)車線間の利用不均衡	步	第11会場(E302) (149)中心市街地回遊範囲
	i	(80)グーム理論を用いた員 物輸送の共同化における費 用分担に関する考察	転車	将来利用意向の関係に関 する意識分析	ス	セスメントに関する考察	11	改修事業基本計画段階に	号交	を考慮した交差点交通容量 の実態分析	行者	(149)中心市街地回遊戦局 と回遊トリップ数選択モデルの構築
	У		利用意		2		ニケ	する研究	差点		行動	
	L o		意識		松本		ーシ		嶋		内	
	g i	伊藤洋明	浅		幸	本 协立	ョン	筒井紀行	田喜		田敬	柳沢吉保
	t	神戸大学大学院	野光	A	E C	森脇宏 (株)地域計画建築研究所	2	九州大学大学院	昭(子		大	長野工業高等専門学校
	c	楊冬,小谷通泰,谷本圭志	行(早		名城大	寺谷毅, 北條龍作	松松	九州八子八子 元 榎本碧, 伊東和彦, 高尾忠	大同エ	社	阪市立	高山純一,岡澤和哉,轟
	s 苦	物气,作者造象,各个主心	平稲田		今)	T TO SEE IF	松村暢	志,樋口明彦	業大	裕之	土大学	希
	1瀬博	(81) HYBRID INSERTION	大学			(108)バス待ちゼロ社会の	彦((123)簡易版土砂災害教育	学)		,	(150)自由が丘における地
	仁	HEURISTICS FOR VEHICLE ROUTING	Ċ	に基づく自転車の撤去の影響に関する研究		実現に向けたバス接近通知 システムに関する研究	大阪	手法の実践とその実施効果 の計測		ントダウン式車両用信号機 の特性評価		行者天国の時間帯拡大に 向けた課題に関する一考
	東京	PROBLEM WITH SOFT TIME WINDOWS					大学					
	海洋大						\smile					
15:00- 16:30 IV	大学	Ali Gul QURESHI		西川秀一郎		角田直樹	ł	高橋祐一		加藤健太		加藤祐司
)	Department of Urban		九州大学		江東区		置。 群馬大学大学院工学研究		名古屋工業大学大学院		加藤和 印 早稲田大学大学院建設工
		Management, Kyoto Eiichi TANIGUCHI, Tadashi		西川秀一郎, 外井哲志, 梶		坂本邦宏, 久保田尚		科 金井昌信, 片田敏孝		藤田素弘,鈴木弘司		学専攻 浅野光行
		YAMADA		田佳孝, 松岡淳								
		(82) MINIMIZING		(97)自転車の走行環境に		(109) A Study on		(124)ビジョンの共有化を目		(139)歩車分離制御交差点		(151) Social force modelঠ
		EXPOSURE RISK AND TRAVEL TIMES OF		着目した非自動車系交通機 関選択行動の分析		Competition and Organizational Arrangement		指した住民主体のまちづく り支援に関する研究		における錯綜事象と横断者 危険横断の時系列分析		用いた歩行者挙動の再現 に関する研究
		HAZARDOUS MATERIAL TRANSPORTATION IN				in Urban Public Transit: Approach to Constructive						
		URBAN AREAS				Regime in Bus Service						
		Rojee Pradhananga		藤井敬士		Thatree Doungporn		吉田護		増山淳		磯崎勝吾
		Kyoto University,		東京大学大学院		東京大学大学院		京都大学情報学研究科		名古屋工業大学大学院		北海道大学大学院工学研
		Department of Urban Eiichi Taniguchi, Tadashi		羽藤英二		家田仁		松田曜子,多々納裕一		鈴木弘司,藤田素弘		究科 中辻隆
		Yamada								2, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
第1日/1	1月1	1日(土)										
会場	航	第6会場 (G302) (83)年の国際航空貨物の		第7会場(E105)	バ	第8会場(E101) (110)MMによる行動変容を	٦	第9会場(E201) (125)地域連携型組織によ		第10会場(E301)		第11会場(E302)
	空・				ス	促すためのバスLOSに関す る研究	≅ ⊐	る持続的な交通まちづくり 活動に関する考察				
	空港				3		ニケー					
	高				山		シ					
	田和土	石倉智樹			﨑基	横溝恭一	ョン	松村暢彦				
	幸(東	国土技術政策総合研究所			浩((宇都宮大学大学院工学研	3	大阪大学大学院				
	木京電				財	<u>究科</u> 森本章倫	金	710071 71 100				
	機	礎			豊田		井昌					
	大学)	(84) 滑走路容量の影響を			都市	(111)夜間バス"かわらま	信((126)水俣市における環境				
		考慮した航空会社の機材選択・ネットワーク形成に関す			交通	ち・よるバス"利用促進にお けるアテンダントの可能性	群馬	モデル都市づくりと地域再 生の過程				
		るモデル分析			研究所		大学					
					所		\sim					
16:45- 18:15 V		竹林幹雄				清水彰		小田美由紀				
		神戸大学大学院工学研究				株式会社まち創生研究所		小田美田和 				
		科				酒井弘, 中川大, 藤井聡		総合教育部持続社会形成 北村眞一				
		(85)拠点空港の機能強化				(112)郊外型の大規模商業		(127)土木技術者のコミュ				
		と地域開発に貢献した空港 アクセス鉄道に関する一考				施設巡回バス社会実験に ついて		ニケーション能力向上のための授業設計とその評価				
		察―仙台空港アクセス鉄道 整備を事例として―										
		河村和信				竹内龍介		武井紀子				
		四代和語 (独)鉄道・運輸機構				八千代エンジニヤリング株		芝浦工業大学大学院				
		加藤新一郎,秋本幸久,高				式会社 後藤忠博,田上貴士		大塚裕子,岩倉成志				
		津俊司				以 <i>冰心</i> 时,出土只工		アングロコ・石屋外心				
			l		l							

	自	第1会場 (G101) (152)近未来型個別モビリ	財	第2会場 (G102) (155)地域における歴史的	駐主	第3会場 (G103) (158)駐車調査からみた駐	I	第4会場 (G202) (161)視覚障碍者ナビにお	送	第5会場 (G203) (164)送迎の有無が送迎
	動	ティの需要量に関する基礎	源	土木構造物保全の価値に	車	車場整備のマクロ的分析と	Ť	ける信号音の種類及び使	迎	供可能者の外出行動に及
	車保	的研究	制	関する研究	場計	駐車政策に関わる考察	S	用可能環境に関する研究	行動	ぽす影響の分析
	有		度		画		浜		分	
	利		論		溝		岡秀		析	
	用		松		上章		勝		朝命	
	高	三輪富生	島格	田中尚人	早志	清水真人	秋	望月翼	倉康	前山圭司
	野伸	名古屋大学大学院工学研	也	熊本大学大学院自然科学	能	(財)駐車場整備推進機構	田大	大阪市立大学大学院工学	夫	広島大学大学院工学研
	栄	究科 杉田崇, 森川高行, 山本俊	京	研究科 本田泰寛, 波多江萌	本	山向薫,藤崎和久,原岡充	学	研究科 内田敬, 吉井芳聡	神	科 桑野将司,塚井誠人,蔣
	北	行, 西村良博	都大		大学)		戸大	章正, 張峻屹
	海	() With the No. 11	学	(x	Ċ	(\		() The Toronto III . I	学	
	道大	(153)道路交通センサス データを用いた世帯の自動)	(156)THE IMPLEMENTATION OF		(159)総合的な中心市街地 駐車場施策に関する考察		(162)積雪寒冷地における 可視光通信LEDの通信能)	(165)地方における市民 外出実態とモビリティ確保
	学	車保有構造の分析		PSO, IMO, AND TAC SCHEMES AND THEIR				力の検討		の方策に関する研究
				IMPACTS ON NATIONAL						
				RAILWAY REFORM IN INDONESIA						
9:00-				INDONEON						
:30 VI		小林迪子		Imam Muthohar		一宮大祐		内藤恵		全相俊
		東京工業大学工学部土木		Kyushu University		兵庫県県土整備部まちづく		北海道大学大学院工学研		首都大学東京大学院秋
		工学科 福田大輔, 兵藤哲朗, 田中		Tomonori SUMI		り局 土井勉, 西田純二, 三浦良		<u>究科</u> 萩原亨, 亀山修一, 苫米地		哲男研究室 吉田樹. 秋山哲男
		倫英		Tomorion Comi		平, 奥村孝幸		司, 佐藤威		古山湖, 水山白为
		(154)保有期間と走行距離 の同時決定モデルの開発		(157)市民と行政職員の都 市基盤に関する意識の比		(160)つくばエクスプレス沿線の駐車場整備に関する		(163)駐車場ETCサービス の利便性向上および普及		(166)高齢者の時間領域おける出発時刻を考慮し
		の同時及としアルの開発		較分析-中部地区7県を事		基礎的研究		促進に関する考察		買物行動を含む外出行
				例として一						に関する研究
		桑野将司		加藤哲男		高崎康樹		香野雅之		植村俊史
		広島大学		名古屋産業大学		青木あすなろ建設㈱		(財)駐車場整備推進機構		九州大学大学院工学府
				11座座水八						
		藤原章正, 塚井誠人, 張峻 屹, 岩本真由子				大沢昌玄, 岸井隆幸		小川一郎, 小島宏		大枝良直, 角知憲
2日/1	1月2	2日(日)				•		l		
場	ポ	(P1)LRTが有する総価値お	ポ	(P5)開発・撤退過程におけ	ポ	大学会館ロビー (P9)需要および供給面の	ポ	(P13)フォローアップ調査の	ポ	(P17)地域資源を活かし
	ス	よびその価値構成に関する	ス	る都市整備手法と環境負荷	ス	不確実性を考慮した交通配	ス	無回答者を考慮したTFP調	ス	地域公共交通の自発的
	ター	研究ー富山・ミュールーズ を対象としてー	ター	との関連分析	ター	分モデルに関する研究	ター	査の施策効果の分析	ター	給と維持可能性に関する 礎的研究
	セ		セ		セ		セ		セ	
	ッシ		ッシ		ッシ		ッシ		ッシ	
	ョン		ョン		ョン		ョン		ョン	
		片岡洸		内田元喜		内田賢悦		山本俊行		山中信太郎
			ポ	岡山大学大学院環境学研	゚゙゙゙゙゚	北海道大学大学院		名古屋大学	_ ж	神戸大学大学院工学研
	スタ	究科 松中亮治,谷口守	スタ	<u>究科</u> 氏原岳人,谷口守,松中亮	ス	加賀屋誠一	ス	高橋真人	ス	科市民工学専攻 喜多秀行
	ĺ	位于元石, 各口 ()	Ì	治	Ì	加貝庄帆	Ì	同何共入	Ì	音グがリ
	掲示		掲示		掲示		掲示		掲示	
	ボ	(P2)自転車マップづくりの	ボ	(P6)転居を通じた都市コン	ボボ	(P10)ICカードシステムによ	ボボ	(P14)定時性の高い公共交	ボ	(P18) STUDY ON ROLE
	ľ	取り組み比較	ľ	パクト化による自動車依存 低減の可能性	ド	る改札通過データを活用した た乗車列車推定方法の開	- - -	通の導入が利用者の意識 に与える影響に関する研究	1	PARATRANSIT AS A FEEDER MODE IN URB
	前		前	PS/MSCO2 PJ HE II	前	発	前	―那覇市周辺をケーススタ	前	TRANSPORTATION IN
	で説		で説		で説		で説	ディとして—	で説	DEVELOPING COUNTR
	明		明		明		明		明	
			Ĭ		_					
		大脇鉄也		中道久美子		日下部貴彦		増田智		Akkarapol TANGPHAISANKUN
		国土交通省 国土技術政策	1	岡山大学大学院環境学研	İ	神戸大学		横浜国立大学大学院工学		Yokohama National
		総合研究所 諸田恵士		究科 谷口守, 松中亮治		高木勇弥, 井料隆雅, 朝倉		府 中村文彦, 岡村敏之, 友寄		University Fumihiko NAKAMURA,
			l			康夫		孝		Toshiyuki OKAMURA
0:45-									Ì	
:15 VII		(P3)利用状況と乗客から	1	(P7)商業集積地内街路に		(P11)運転動機の違いを配		(P15)交通シミュレーション	Ì	(P19)都市交通戦略にお
		みたベロタクシーの改善点 に関する研究ー「ベロタク		おける歩行者の挙動特性に 関する基礎的研究		慮したガソリン価格高騰の 影響分析		におけるグリッドロック解消 方策の検討		る道路公共交通の論点 ついての試論
		シーひこね」を対象として一								
		**** *********************************		+古 + +		本 + 改 人		田中体外		
		齋藤毅		榎本拓真		藤井啓介		田中伸治		中村文彦
		滋賀県立大学		横浜国立大学大学院		岡山大学大学院環境学研 究科		東京大学生産技術研究所		横浜国立大学大学院
		近藤隆二郎		中村文彦, 岡村敏之		谷口守, 松中亮治, 横山大		花房比佐友,堀口良太,桑		
						輔		原雅夫		
		(P4)環境バランスを考慮した都市・地域計画に基づく		(P8)歩行距離導出のため の調本方法に関する研究		(P12)自動車運転の将来的 な削減可能性 - 運転動機		(P16)「ちょい乗りシステム」		(P20)都市交通システム 道路上京加駅上沿道建
		た都市・地域計画に基づく 地域間キャップ&トレード制		の調査方法に関する研究		な削減可能性-運転動機 に配慮して-		~バスとタクシーの間を埋める乗合運送手段の必要		道路上高架駅と沿道建築物をつなぐ歩行者空間表
		度の提案						性とその設計		に関する研究
		T.E.		'# J, 15 +		+#±+				/
		氏原岳人		清水哲夫		横山大輔		福本雅之	Ì	河合啓太郎
		岡山大学大学院環境学研	1	東京大学		国土交通省		名古屋大学大学院環境学		横浜国立大学大学院
		<u>究科</u> 谷口守, 内田元喜	ĺ	小代文彦, 寺沢悠		<u>↓ 1 り</u> 谷口守,松中亮治,藤井啓		研究科 加藤博和, 小森俊文		中村文彦, 岡村敏之
				小代文彦, 寺沢悠		谷口守,松中亮治,藤井啓介				中村文彦,岡村敏之

会場	.,,,_	2日(日) 第6会場 (G302)	$\overline{}$	第7会場(E105)	$\overline{}$	第8会場(E101)		第9会場(E201)		第10会場(E301)	1	第11会場(E302)
<u>京 - 物</u>	GIS・リモートセンシング	第6登場(G302) (167) SOCIAL IMPLEMENTATION PROCESS ANALYSIS OF INTEGRATED GIS WITH RARMIS CONCEPT TO LOCAL GOVERNMENTS AND REGIONAL COMMUNITY 畑山満則 京都大学防災研究所	犯とバリアフリー 秋山哲	(170) 防犯環境設計からみ た道路ネットワーク設計と 交通規制の効果に関する 研究 末重学 九州大学大学院 松永子島 毎知審	ちづくり 柿本竜治((173)統計データに基づく 自転車走行空間整備による	動車交通流 宮城俊彦(東	(176) Assessment of the Impacts of Opening the Hard Shoulder to Traffic on	都市周辺地域計画 土井健司	(179)人口変動と土地利用 変容からみた郊外居住系 市街地の実態と課題に関す	画(1) 土井勉(神	(182)夜の都市鉄道利用 おける混雑不効用関数に する研究
	北詰恵一(関西大学	(168)ALOS/PRISM画像を 用いた地震による建物倒壊 状況の抽出		(171)交通パリアフリー整備の今後の方向性に関する考察	熊本大学)	(174)大東市3駅周辺地域 における人にやさしいまち づくり実現のために自証的 研究	北大学)	(177)効用理論に基づいた 追従挙動のモデル化に関 する基礎的研究	(香川大学)	(180) 大都市近郊部における開発地の立地選択要因 に関する分析	戸国際大学)	公之, 家田仁 (183) 西武池袋線におけ
9:00- 0:30 VI)	稲葉佳之		磯部友彦		中野雅弘		葛西誠		毛利一貴		森田泰智
		慶應義塾大学政策・メディ ア研究科 大場章弘, 厳網林	-	中部大学工学部都市建設工学科		大阪産業大学 一井亮二,石原一毅,原田 智史		東京理科大学大学院理工学研究科土木工学専攻加藤瑞穂,内山久雄		京都大学大学院工学研究科 中川大,大庭哲治		鉄道建設·運輸施設整備 援機構 山崎翔平,窪田崇斗,山山公之,家田仁
		(169)多摩地域における緑 被分布の抽出と環境軸の 形成に関する基礎的研究	-	(172)通学路上の犯罪発生 に関する要因分析		(175)LRTが沿線の子供に もたらす影響の分析		(178)サグ部円滑化走行支援サービスにおける態度・ 行動変容アプローチに関する一考察		(181) 大規模小売店舗の立 地動向と周辺交通に悪影 響を及ぼすエリアに関する 基礎的研究		(184)鉄道駅における乗打 えサービス評価のための 礎分析
		加藤哲		松永千晶		松岡宏和		西井禎克		伊藤慶太		山下良久
		法政大学大学院	_	九州大学大学院	_	な問名和 筑波大学大学院システム情		国土交通省国土技術政策		埼玉大学大学院		(株)企画開発
		宮下清栄,岩下篤		宮崎彩, 角知憲		現成人子人子院システム情報工学研究科 尾崎晴男		国工交通有国工技術成束 総合研究所 畠中秀人,坂井康一,浅野 美帆		坂本邦宏		添企回用先 选谷旬要, 土井孝義
52日/11	1月2	2日(日)	<u>L</u>		<u></u>	+ 当人約日日						
	ポスターセッ	(P21)車載器ベースの合流 部安全走行支援システムの HMIに関する研究		調"効果に関する研究	ポスターセッ	大学会館ロビ (P29)開発途上国における 交通事故と大気汚染対策 の実態及び自動車利用者 の意識に関する研究	ポス	(P33)損失時間の適正な評価のための信号現示切り替わり時における車両挙動の分析				
	ション	清水哲夫	ション		·ション	液邊千華	ション	小野剛志				
	(ポスター掲	東京大学 左磊	スター 掲	報工学研究科 谷口綾子,藤井聡,石田東 生	スター 掲	横浜国立大学大学院環境 情報学府 中村文彦, 岡村敏之	スター 掲	東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 片岡源宗, 田中伸治, 桑原雅夫				
	示ボー ド前で説明	(P22) 自動車の二酸化炭素 排出量の道路勾配による影響分析	; - -	(P26) STUDY ON OPERATION AND PERFORMANCE OF BUS	示ボード 前で	(P30)バスICカードデータから所要時間及び移動履歴 へのデータ変換方法に関す	示ボー ド前	(P34)時間帯別・統合均衡 モデルによる走行距離型プ				
	·57		で説		で説明)	る検討	で説明)	ライシングの導入評価				
	·\$)	井ノ口弘昭	で説	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS	説明)	る検討 編田裕一	説	ウインング の 導入評価 金森亮				
	§)	井ノロ弘昭 関西大学	で説	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS ARRIVALS Pradeep Kumar SHRESTHA Yokohama National	説明)		説					
10:45-	\$)		で説	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS ARRIVALS Pradeep Kumar SHRESTHA	説明)	絹田裕一	説	金森亮				
10:45- 2:15 VII	§)	関西大学	で説明)	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS ARRIVALS Pradeep Kumar SHRESTHA Yokohama National University Fumiliko NAKAMURA,	説明)	絹田裕一 (財)計量計画研究所 矢部努, 中嶋康博, 牧村和	説	金森亮名古屋大学大学院				
	§)	関西大学 袴田洸史 (P23)パスICカードの導入 による効果計測に関する研	で説明)	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS ARRIVALS Pradeep Kumar SHRESTHA Yokohama National University Fumihiko NAKAMURA, Toshiyuki OKAMURA (P27)旅行時間信頼性向上 便益の算定方法に関する	説明)	網田裕一 (財)計量計画研究所 失部努,中嶋康博,牧村和 彦,田中倫英 (P31)IMPACTS OF PROVISION LOCATIONS OF IN-VEHCILE REAL- TIME TRAFFIC SAFETY WARNIGN IFORMATION AT A LIMITED SIGNAL	説	金森亮 名古屋大学大学院 森川高行,三輪富生,左志 (P35)近未来型個別モビリティの受容性に関する基礎的研究 魚住明未 名古屋大学大学院環境学				
	§)	関西大学 袴田洸史 (P23)パスICカードの導入 による効果計測に関する研究	で説明)	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS ARRIVALS Pradeep Kumar SHRESTHA Yokohama National University Fumihiko NAKAMURA, Toshiyuki OKAMURA (P27)旅行時間信頼性向上 便益の算定方法に関する 研究	説明)	網田裕一 (財)計量計画研究所 矢部努,中嶋康博, 牧村和彦,田中倫英 (P31)IMPACTS OF PROVISION LOCATIONS OF IN-VEHCILE REAL- TIME TRAFFIC SAFETY WARNIGN IFORMATION AT A LIMITED SIGNAL VISIBILITY APPROACH	説	金森亮 名古屋大学大学院 森川高行,三輪富生,左志 (P35)近未来型個別モビリティの受容性に関する基礎 的研究 魚住明未				
	§)	関西大学 袴田洸史 (P23)パスICカードの導入 による効果計測に関する研究 矢部努 (財)計量計画研究所	で説明)	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS ARRIVALS Pradeep Kumar SHRESTHA Yokohama National University Fumihiko NAKAMURA, Toshiyuki OKAMURA (P27) 旅行時間信頼性向上 便益の算定方法に関する 研究 山崎浩気 京都大学大学院工学研究 封 倉内文孝,宇野伸宏,伊藤	説明)	網田裕一 (財)計量計画研究所 矢部努,中嶋康博,牧村和彦,田中倫英 (P31)IMPACTS OF PROVISION LOCATIONS OF IN-VEHCILE REAL-TIME TRAFFIC SAFETY WARNIGN IFORMATION AT A LIMITED SIGNAL VISIBILITY APPROACH Wonchul Kim Hiroshima University Junyi ZHANG, Akimasa	説	金森亮 名古屋大学大学院 森川高行,三輪富生,左志 (P35)近未来型個別モビリティの受容性に関する基礎 的研究 魚住明未 名古屋大学大学院環境学 研究科 三輪富生,森川高行,山本				
	§)	関西大学 袴田洸史 (P23)パスICカードの導入 による効果計測に関する研究 (財)計量計画研究所 中村文彦 (P24)幹線道路の渋滞時に がける自動二輪車の走行 挙動と路戸幅員・車線数と	で説明)	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS ARRIVALS Pradeep Kumar SHRESTHA Yokohama National University Fumihiko NAKAMURA, Toshiyuki OKAMURA (P27)旅行時間信頼性向上便益の算定方法に関する研究 山崎浩気 京都大学大学院工学研究 自内文孝, 宇野伸宏, 伊藤 秀昭 (P28)オーバーヘッド方式 車両感知器のシングルヘッ	説明)	網田裕一 (財)計量計画研究所 矢部努,中嶋康博,牧村和 彦,田中倫英 (P31)IMPACTS OF PROVISION LOCATIONS OF IN-VEHCILE REAL- TIME TRAFFIC SAFETY WARNIGN IFORMATION AT A LIMITED SIGNAL VISIBILITY APPROACH Wonchul Kim Hiroshima University Junyi ZHANG, Akimasa FUJIWARA (P32)首都高速道路におけるランプ間の0交通量の時	説	金森亮 名古屋大学大学院 森川高行,三輪富生,左志 (P35)近未来型個別モビリティの受容性に関する基礎 的研究 魚住明未 名古屋大学大学院環境学 研究科 三輪富生,森川高行,山本				
	§)	関西大学 袴田洸史 (P23)パスICカードの導入 による効果計測に関する研究 (財)計量計画研究所 中村文彦 (P24)幹線道路の渋滞時に おける自動二輪車の走行 挙動と路屑幅員・車線数と の関連分析	で説明)	CONSIDERING INTENDED PLATOONING OF BUS ARRIVALS Pradeep Kumar SHRESTHA Yokohama National University Fumihiko NAKAMURA, Toshiyuki OKAMURA (P27)旅行時間信頼性向上便益の算定方法に関する研究 山崎浩気 京都大学大学院工学研究 科 倉内文孝, 宇野伸宏, 伊藤 秀昭 (P28)オーバーヘッド方式 車両感知器のシングルヘッド化に伴う精度検証	説明)	絹田裕一 (財)計量計画研究所 矢部努,中嶋康博,牧村和 彦,田中倫英 (P31)IMPACTS OF PROVISION LOCATIONS OF IN-VEHCILE REAL- TIME TRAFFIC SAFETY WARNIGN IFORMATION AT A LIMITED SIGNAL VISIBILITY APPROACH Wonchul Kim Hiroshima University Junyi ZHANG, Akimasa FUJIWARA (P32)首都高速道路におけるランプ間のD交通量の時間的・空間的相関性分析	説	金森亮 名古屋大学大学院 森川高行,三輪富生,左志 (P35)近未来型個別モビリティの受容性に関する基礎 的研究 魚住明未 名古屋大学大学院環境学 研究科 三輪富生,森川高行,山本				

第3日/1	.,,,	(777			_					
会場	2₽	第1会場 (G101)	-	第2会場 (G102)		第3会場 (G103)	Jil	第4会場 (G202)	坐	第5会場 (G203)
	経路	(185)高速道路整備に伴う 交通流動・経路選択行動変	交通		中山	(211)地域再生と森林保全 に根ざした里山アートプロ	地方	(224) RP調査に基づく地方 都市への転居行動に関す	道路	(236)道路被害に着目した 東南海・南海地震よる集落
	選	化の実証分析		に関する研究	間	ジェクトの効果 ー3,000		る研究	防	の孤立期間の検討
	択				地		市		災	
	1		小根		域と	た上勝アートプロジェクトの 事例よりー	問題		多	
	Ċ		山		⊐	7 1/16 /	~		Þ	
	_		裕		=		1		納	
	輪	小根山裕之	之	瀬古賢司	_ _	花岡史恵	\sim	牧浩太郎	裕一	近藤伸也
	富		首		テ		谷		_	
	生	首都大学東京大学院	都士	財団法人高速道路技術センター	1	(株)エフ設計コンサルタント	本	株式会社三菱総合研究所	京	(財)ひょうご震災記念21世 紀研究機構人と防災未来
	名	谷田貝曜, 大口敬, 鹿田成	大学	原田秀一,深瀬正之,前島	吉	澤田俊明,横田正和,北川	圭志	小俣元美,椿幹夫,高見淳	都大	照本清峰, 片家康裕, 高厚
	古	則	東	一幸,シン健	武	フラム、山中英生	_	史	学	秀樹,河田惠昭
	屋		京		哲		鳥		防	
	大学	(186)非集計ロジットによる	-	(199) APPLICABILITY OF	信	(212)四国における観光を	取大	(225)地域の自立的発展の	災研	(237)地震時における道路
	Ċ	経路選択モデルを内在した		BAYESIAN NETWORK IN	宮	目的とした地域間交流に関	学	ためのモビリティ確保	究	交通情報の提供方策に関
		OD交通需要・交通状態の 動的推定に関する研究		REAL-TIME CRASH PREDICTION	崎	する研究	\smile		所	する研究~石川県能登半 島地震を事例として~
		到印在たに対する別元		PREDICTION	大学				\sim	岡地辰で事例として
					, ,					
9:00-					j					
10:30 Ⅷ		上出祐次		Moinul Hossain		三上千春		村井祐太		福田正輝
		パシフィックコンサルタンツ	-	Tokyo Institute of	4	徳島大学大学院先端技術		室蘭工業大学大学院		金沢大学大学院
		株式会社		Technology		科学教育部		主風エネハテハテル		並がステステル
		中辻隆、アンブルヴェル・ア		Yasunori MUROMACHI	1	近藤光男,近藤明子		長谷川裕修,藤井勝,有村		高橋雅憲, 高山純一, 中山
		ルラナンダム、秋谷真						幹治, 田村亨		晶一朗
		(187)DSを用いた高速道路		(200)潜在的ボトルネック交	1	(213)中山間地域住民の生		(226)条件不利地域におけ		(238) 包絡分析法(DEA)を
		におけるルート選択の要因		通容量の推定及び交通容		活利便性と居住の継続性		る人々の自立・依存と定住		用いた道路防災点検箇所
		分析		量の確率分布を用いた年 間の渋滞予測検討		に関する分析		の関係についての一考察		の事業化優先順位検討
				町の水市・水原製						
		辻大樹	1	福島賢一	1	有川つばさ		川島理佐		正岡久明
		1 + + A +1	4	마므로 그 호텔 보이라요 나	4	<u>+</u>	4	ウボーザーツーツの		## A 41 \ / 11 1
		いであ株式会社		財団法人高速道路技術センター		広島大学		室蘭工業大学大学院		株式会社シー・イー・サービ
		中西智紀, 鈴木美緒, 屋井	1	Jian XING,瀬戸稔和,佐藤	1	塚井誠人, 桑野将司, 梶谷	1	村井祐太,長谷川裕修,田		渡辺昌治
		鉄雄		久長		司, 藤山浩		村亨		
第3日/1	1月;	3日(月)	-	l.	<u> </u>	1	<u> </u>	1		1
会場	T	第1会場 (G101)	T	第2会場 (G102)		第3会場 (G103)		第4会場 (G202)		第5会場 (G203)
会場	経	第1会場 (G101) (188)不確実な環境下にお	交	(201)自動車広告の変遷と		(214)注視点軌跡にみる	地		防	(239)2002年荒崎水害にみ
会場	経路	第1会場 (G101) (188)不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ	通	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告	間	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図	方	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に	災	(239)2002年荒崎水害にみる土地利用変化と水防体制
会場	経路選	第1会場 (G101) (188)不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ	通情	(201)自動車広告の変遷と	間把	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の	方都	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究—茨城	災と	(239)2002年荒崎水害にみ
会場	経路	第1会場 (G101) (188)不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ	通	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告	間把握と	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図	方	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に	災と土地	(239)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体制
会場	経路選	第1会場 (G101) (188)不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ	通情報 坂	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告	間把握と景	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の	方都市問題	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究—茨城	災と土地利	(239)2002年荒崎水害にみる土地利用変化と水防体制
会場	経路選択(第1会場 (G101) (188)不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ	通情報 坂本	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告	間把握と景観	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の	方都市問題((227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究—茨城	災と土地	(239)2002年荒崎水害にみる土地利用変化と水防体制
会場	経路選択(2)	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ ストネスについて	通情報 坂本邦	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析	間把握と景観評	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 違いに関する研究	方都市問題	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究—茨城 県日立市の事例	災と土地利用	(239)2002年荒崎水害に る土地利用変化と水防体制 との関連性に関する研究
会場	経路選択(2) 佐々	第1会場 (G101) (188)不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて	通情報 坂本邦宏((201)自動車広告の変遷と 自動車広告·交通公共広告	間把握と景観評価	(214)注視点軌跡にみる ケータイナに利用者と地図 利用者の都市空間把握の 違いに関する研究	方都市問題 (2)	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究—茨城	災と土地利用 杉木	(239)2002年荒崎水害にみる土地利用変化と水防体制
会場	経路選択(2) 佐々木	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ ストネスについて	通情報 坂本邦宏(埼	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究	間把握と景観評価 樋	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の市空間把握の 違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ	方都市問題(2) 田	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究—茨城 県日立市の事例	災と土地利用 杉	(239)2002年荒崎水害に る土地利用変化と水防体 との関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報
会場	経路選択(2) 佐々	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ ストネスについて 宮城俊彦 東北大学	通情報 坂本邦宏((201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科	間把握と景観評価 樋口	(214)注視点軌跡にみる ケータイナに利用者と地図 利用者の都市空間把握の 違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株士 ウンケ	方都市問題(2) 田村	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 本製真知子 茨城大学理工学研究科	災と土地利用 杉木直((239)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体制をとの関連性に関する研究との関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科
会場	経路選択(2) 佐々木邦明(第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ ストネスについて 宮城俊彦 東北大学	通情報 坂本邦宏(埼玉	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子、藤井殿	間把握と景観評価 樋口	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の市空間把握の 違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ	方都市問題(2) 田村亨((227)アンケート調査に基づく自主防犯元部の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例	災と土地利用 杉木直((239)2002年荒崎水害にする土地利用変化と水防体制をとの関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 様谷友香
会場	経路選択(2) 佐々木邦明(山	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ ストネスについて 宮城俊彦 東北大学	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子、藤井殿	間把握と景観評価 樋口明彦((214)注視点軌跡にみる ケータイナに利用者と地図 利用者の都市空間把握の 違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株士 ウンケ	方都市問題(2) 田村亨(室	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 本製真知子 茨城大学理工学研究科	災と土地利用 杉木直((株)	(239)2002年荒崎水害にする土地利用変化と水防体制をとの関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 様谷友香
会 場	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下にお ける経路選択モデルとロバ ストネスについて 宮城俊彦 東北大学	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子,藤井聡	間把握と景観評価 樋口明彦(九:	(214)注視点軌跡にみるケータイナに利用者と地図利用者の都市空間把握の違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ株式会社 石井信行	方都市問題(2) 田村亨(室蘭	(227)アンケート調査に基づく自主防犯元部の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 ホ梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭	災と土地利用 杉木直(((239)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体はとの関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報学研究科 柄谷友香
会 場	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大	第1会場 (G101) (188)	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 一個部翔太 筑波大学システム情報研究 谷口綾子,藤井聡 (202) 小交差点での路上設	間把握と景観評価 樋口明彦(九州・	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの	方都市問題(2) 田村亨(室蘭エ	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究—茨城 県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにお	災と土地利用 杉木直((株)ドー	(240)治水整備が誘発する (240)治水整備が誘発する (240)治水整備が誘発する (240)治水整備が誘発する (240)治水整備が誘発する (240)治水整備が誘発する
盘 場	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シ	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201)自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子,藤井聡	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみるケータイナビ利用者と地図利用者の都市空間把握の違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTのある都市景観の再現が市	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究―茨城 県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにお ける近隣センターのあり方 に関する歴究・コミュニティ	災と土地利用 杉木直((株)	(240) 2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体制との関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 柄谷友香 (240) 治水整備が誘発する
盘 場	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189)参加型経路選択シミュレーション実験システム	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子、藤井聡 (202)小交差点での路上設 置型装置による一時停止警	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 本梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体制をとの関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 柄谷友香
会場	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189)参加型経路選択シミュレーション実験システム	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子、藤井聡 (202) 小交差点での路上設 置型装置による一時停止警 告に対する運転挙動の実	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみるケータイナビ利用者と地図利用者の都市空間把握の違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTのある都市景観の再現が市	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究―茨城 県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにお ける近隣センターのあり方 に関する歴究・コミュニティ	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体は との関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 柄谷友香
会場	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189)参加型経路選択シミュレーション実験システム	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子、藤井聡 (202) 小交差点での路上設 置型装置による一時停止警 告に対する運転挙動の実	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみるケータイナビ利用者と地図利用者の都市空間把握の違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTのある都市景観の再現が市	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基 づく自主防犯活動の実態に 関する基礎的研究―茨城 県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにお ける近隣センターのあり方 に関する歴究・コミュニティ	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体制をとの関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 柄谷友香
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189)参加型経路選択シミュレーション実験システム	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子、藤井聡 (202) 小交差点での路上設 置型装置による一時停止警 告に対する運転挙動の実	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみるケータイナビ利用者と地図利用者の都市空間把握の違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTのある都市景観の再現が市	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する歴界のころミュニティ	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体制をとの関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 柄谷友香
	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189)参加型経路選択シミュレーション実験システム	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 岡部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子、藤井聡 (202) 小交差点での路上設 置型装置による一時停止警 告に対する運転挙動の実	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみるケータイナビ利用者と地図利用者の都市空間把握の違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTのある都市景観の再現が市	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する歴界のころミュニティ	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体は との関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 柄谷友香
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告の比較分析 一個部類太 筑波大学システム情報研究 谷口綾子,藤井聡 (202) 小交差点での路上設置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実験分析 明揚	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究―コミュニティ活性化の視点から-	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体制をとの関連性に関する研究との関連性に関する研究との関連性に関する研究を表現大学大学院都市情報を研究科研令友香 (240)治水整備が誘発する水害エクスポージャーの経年変化に関する調査研究
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 腐液大学システム情報研究 科 谷口綾子,藤井聡 (202) 小交差点での路上設 置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実 験分析	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 違いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 本製真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究-コミュニティ活性化の視点から-	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249) 2002年荒崎水害(こる土地利用変化と水防体をとの関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 一会が変数を表現している。 「240) 治水整備が誘発する。 「240) 治水整備が誘発する。 「240) 治水整備が誘発する。 「本変化に関する調査研究 藤見俊夫
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201) 自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告の比較分析 一個部類太 筑波大学システム情報研究 谷口綾子,藤井聡 (202) 小交差点での路上設置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実験分析 明揚	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究―コミュニティ活性化の視点から-	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249)2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体能との関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 一を持ち、一を持ち、一を持ち、一を持ち、一を持ち、一を持ち、一を持ち、一を持ち、
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189)参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発	通情報 坂本邦宏(埼玉大	201) 自動車広告の変遷と 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 一個部翔太 筑波大学システム情報研究 谷口綾子、藤井聡 (202) 小交差点での路上設置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実 験分析 明揚 徳島大学	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する歴史のあり方に関する研究・コミュニティ活性化の視点から・ 中村翔大郎 早稲田大学大学院	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(240)治水整備が誘発する水害エクスポージャーの経年変化に関する調査研究 (240)治水整備が誘発する水害エクスポージャーの経年変化に関する調査研究
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189)参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発	通情報 坂本邦宏(埼玉大	(201)自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 隔部翔太 筑波大学システム情報研究 谷口綾子,藤井聡 (202)小交差点での路上設置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実験分析 明揚 徳島大学 鈴江宗大、入谷忠光、三谷	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する歴史のあり方に関する研究・コミュニティ活性化の視点から・ 中村翔大郎 早稲田大学大学院	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(240)治水整備が誘発する水害エクスポージャーの経年変化に関する調査研究 (240)治水整備が誘発する水害エクスポージャーの経年変化に関する調査研究
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之、北村隆一	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201)自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 の比較分析 開部	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する歴史のあり方に関する研究・コミュニティ活性化の視点から・ 中村翔大郎 早稲田大学大学院	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(240)治水整備が誘発する水害エクスポージャーの経年変化に関する調査研究 (240)治水整備が誘発する水害エクスポージャーの経年変化に関する調査研究
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之、北村隆一 (190) 経路選択の動的側面とそのモデル化に関する基	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201) 自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し た風景観の伝播に関する研	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究。コミュニティ活性化の視点から 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商業施設に対する消費者の	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向性 (241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向性 (241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向性
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189)参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之,北村隆一 (190) 経路選択の動的側面	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201)自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 商部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子,藤井聡 (202)小交差点での路上設置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実験分析 明揚 徳島大学 鈴江宗大、入谷忠光、三谷哲雄、山中英生 (203)認知地図との関係からみた道路案内標識の評価に関する室内実験法の 個に関する室内実験法の	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみるケータイナビ利用者と地図利用者の都市空間把握の違しいに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTのある都市景観の再現が市民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究―茨城県日立市の事例 木梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関するが隣センターのあり方に関する研点から- 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(249) 2002年荒崎水害にある土地利用変化と水防体制をとの関連性に関する研究 山田忠 名城大学大学院都市情報 学研究科 「(240)治水整備が誘発する 水害エクスポージャーの経年変化に関する調査研究 藤見俊夫 熊本大学自然科学研究科 林本竜治 (241) 我が国におけるコン
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之、北村隆一 (190) 経路選択の動的側面とそのモデル化に関する基	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201) 自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し た風景観の伝播に関する研	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究。コミュニティ活性化の視点から 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商業施設に対する消費者の	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向付
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之、北村隆一 (190) 経路選択の動的側面とそのモデル化に関する基	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201)自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 商部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子,藤井聡 (202)小交差点での路上設置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実験分析 明揚 徳島大学 鈴江宗大、入谷忠光、三谷哲雄、山中英生 (203)認知地図との関係からみた道路案内標識の評価に関する室内実験法の 個に関する室内実験法の	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し た風景観の伝播に関する研	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究。コミュニティ活性化の視点から 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商業施設に対する消費者の	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向は(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向は(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向は(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向は(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向は(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向は(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向は(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向は(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向が
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之、北村隆一 (190) 経路選択の動的側面とそのモデル化に関する基	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201)自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 商部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子,藤井聡 (202)小交差点での路上設置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実験分析 明揚 徳島大学 鈴江宗大、入谷忠光、三谷哲雄、山中英生 (203)認知地図との関係からみた道路案内標識の評価に関する室内実験法の 個に関する室内実験法の	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し た風景観の伝播に関する研	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究。コミュニティ活性化の視点から 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商業施設に対する消費者の	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向付
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之,北村隆一 (190) 経路選択の動的側面 そのモデル化に関する基礎的考察	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201) 自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 在井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し た風景観の伝播に関する研究	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究。コミュニティ活性化の視点から 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商業施設に対すずるの分析	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向付に関する研究
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之、北村隆一 (190) 経路選択の動的側面とそのモデル化に関する基	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201)自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告 の比較分析 商部翔太 筑波大学システム情報研究 科 谷口綾子,藤井聡 (202)小交差点での路上設置型装置による一時停止警告に対する運転挙動の実験分析 明揚 徳島大学 鈴江宗大、入谷忠光、三谷哲雄、山中英生 (203)認知地図との関係からみた道路案内標識の評価に関する室内実験法の 個に関する室内実験法の	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し た風景観の伝播に関する研	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣センターのあり方に関する研究。コミュニティ活性化の視点から 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商業施設に対する消費者の	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向付
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之,北村隆一 (190) 経路選択の動的側面を破め考察 三谷健太 愛媛大学大学院理工学研	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201) 自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 在井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し た風景観の伝播に関する研究	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に対く自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける政際センターのあり方に関する研究ーコミュニティ活性化の視点から 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商業施設に対すずる所有の資格を設定が対する研究が分析	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向付に関する研究 「(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向付に関する研究 「(241) お水整備が誘発する 「(241) お水整備が誘発する 「(241) まが国におけるコンパクトシティの新たな方向付に関する研究
	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之,北村隆一 (190) 経路選択の動的側面とそのモデル化に関する基礎的考察 三谷健太 愛媛大学大学院理工学研究料	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201)自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 (201)自動車広告・交通公共広告 (201) 所称 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (203) ボール (203) ボ	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみるケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の違しいに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTのある都市景観の再現が市民意識に与える影響 齋藤 森本章倫 (216)インターネットを介した風景観の伝播に関する研究 林顕太郎 様松村組	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に対く自主防犯活動の実態に関する基礎的研究一茨城里日立市の事例 末製真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣を研究に対している。エータウンに対ける近隣を研究に対している。エータウンにおける近隣を研究に対している。エータウンにおけるが表現では、対している。エータウンにおけるが表現では、対している。エータウンにおけるが表現である。エータウンにおけるが表現を表現である。エータウンにおけるが表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向性に関する研究
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之,北村隆一 (190) 経路選択の動的側面を破め考察 三谷健太 愛媛大学大学院理工学研	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	201) 自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 自動車広告・交通公共広告の比較分析	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	214)注視点軌跡にみる ケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の 遠いに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTの ある都市景観の再現が市 民意識に与える影響 齋藤未希 宇都宮大学大学院 森本章倫 (216)インターネットを介し た風景観の伝播に関する研究	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に対く自主防犯活動の実態に関する基礎的研究—茨城県日立市の事例 末梨真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける政際センターのあり方に関する研究ーコミュニティ活性化の視点から 中村翔大郎 早稲田大学大学院 浅野光行 (229)地方都市における商業施設に対すずる所有の資格を設定が対する研究が分析	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国における研究 「(241) 我が国における研究 「(241) 我が国における研究 「(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向性に関する研究 「(241) まが国におけるコンパクトシティの新たな方向性に関する研究
10:45-	経路選択(2) 佐々木邦明(山梨大学	第1会場 (G101) (188) 不確実な環境下における経路選択モデルとロバストネスについて 宮城俊彦 東北大学 (189) 参加型経路選択シミュレーション実験システムの開発 菊池輝 京都大学 山本貴之,北村隆一 (190) 経路選択の動的側面とそのモデル化に関する基礎的考察 三谷健太 愛媛大学大学院理工学研究料	通情報 坂本邦宏(埼玉大学)	(201)自動車広告の変遷と自動車広告・交通公共広告 (201)自動車広告・交通公共広告 (201) 所称 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (202) 小交差点での路上設置 (203) ボール (203) ボ	間把握と景観評価 樋口明彦(九州大	(214)注視点軌跡にみるケータイナビ利用者と地図 利用者の都市空間把握の違しいに関する研究 小松深志 パシフィックコンサルタンツ 株式会社 石井信行 (215)3DVRを用いたLRTのある都市景観の再現が市民意識に与える影響 齋藤 森本章倫 (216)インターネットを介した風景観の伝播に関する研究 林顕太郎 様松村組	方都市問題(2) 田村亨(室蘭工業大学)	(227)アンケート調査に基づく自主防犯活動の実態に対く自主防犯活動の実態に関する基礎的研究一茨城里日立市の事例 末製真知子 茨城大学理工学研究科 金利昭 (228)多摩ニュータウンにおける近隣を研究に対している。エータウンに対ける近隣を研究に対している。エータウンにおける近隣を研究に対している。エータウンにおけるが表現では、対している。エータウンにおけるが表現では、対している。エータウンにおけるが表現である。エータウンにおけるが表現を表現である。エータウンにおけるが表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	災と土地利用 杉木直((株)ドーコ	(241) 我が国における研究 「(241) 我が国における研究 「(241) 我が国における研究 「(241) 我が国における研究 「(241) 我が国におけるコンパクトシティの新たな方向性に関する研究 「(241) まが国におけるコンパクトシティの新たな方向性に関する研究

会場	· ·	第6会場 (G302)		第7会場 (E105)		第8会場(E101)		第9会場(E201)		第10会場(E301)		第11会場(E302)
<u>∆</u> -w	人口動態 河野達仁	(249) IMPOVERISHMENT RISKS ANALYSIS OF POPULATION DISPLACEMENT USING STRUCTURAL EQUATION MODELING	公共事業評価(1)	(261)人口減少化における	公共交通(1) 中村	(271)DEA(手法)による公営 パス事業の効率性分析	自動車運転挙動 吉井		交通サービス評価(1	(297) 中国の地方都市における交通実態と課題について	鉄道計画(2) 岩倉	(310) 札幌市北部地域におけるモノレールの需要推計に関する研究
	東		織		文		稔		Ů		成	
	北大	Toyohashi University of Technology	田澤	鳥取大学大学院工学研究 科	彦	復建調査設計株式会社	雄	大阪大学大学院工学研究 科	=	財団法人豊田都市交通研 究所	志	北海道大学大学院工学研 究科
	(学)	Yasuhiro HIROBATA	村刊守(東	小池淳司	横浜国立	小池淳司, 喜多秀行	京都大学	小川清香, Dao Quynh Anh	一谷哲雄	河合正吉	芝浦工業	岸邦宏, 佐藤馨一
		(250) INTERNATIONAL LABOR MIGRATION AND THEIR EFFECTS ON WELFARE OF NATIVE INHABITANTS IN HOST COUNTRY	*北大学)	(262)空間的応用一般均衡 分析における地域細分化に よる道路整備便益の影響 分析	立大学)	(272)全世帯参加型バス サービス導入による交通行 動の変容	+	(285)ドライビングシミュ レータを活用した縦断勾配 特例値における走行安全性 の検証	(流通科学大学)	QOLの向上を目指したモビ リティのあり方に関する一 考察	*大学)	(311)LRT・路面電車の都市及び沿線特性に関する比較分析(br)ーフランス・日本を対象として一
9:00- 10:30 VIII		Hasan Sharina Farihah	_	片山慎太朗		川端光昭		宗広裕司		澤井勝太		小川千尋
		京都大学		鳥取大学大学院		長岡技術科学大学 工学研 究科		株式会社長大		広島商船高等専門学校		三井ホーム株式会社
		MATSUSHIMA Kakuya, KOBAYASHI Kiyoshi		小池淳司, 川本信秀		佐野可寸志, 横井武志, 山 口壽道		米山喜之, 赤松幹之, 今長 信浩, 佐藤稔久		岡山正人		松中亮治, 谷口守
		(251)人口の変化と地域コミュニティの機能への影響 要因に関する考察	-	(263)建設部門の人材育成 に着目した超長期インフラ 政策		(273)ローカル公共交通の グローバル・オペレータとト ラム車両産業のネットワー ク		(286)覚醒水準評価による 運転中の居眠り防止の研 究		(299) 救急処理表とGPS・動画データ分析による救急 車両の走行動態に関する 基礎的研究		(312)中国の中規模都市を 対象とした情報制約下での LRT導入効果の推計と評価
		門間俊幸	-	上田孝行		柴山多佳児		三浦崇嗣		二神透		ザイヨウキ
		国土交通省	-	東京大学		東京大学大学院工学系研		東海旅客鉄道株式会社		愛媛大学総合情報メディア		大阪産業大学
		川崎秀明	-	越智成基, 横松宗太		究科社会基盤学専攻、 家田仁		屋井鉄雄、増田智志、鈴木		センター 柏谷増男、前川聡一		吉川耕司
				ZEME, MINIST				美緒		12 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
会場	観光(1) 小池淳司(鳥	第6会場 (G302) (252) ライフスタイル変数を 用いた旅行嗜好性の分析 猪狩良介 (株)マーケティング・コミュ ニケーションズ	公共事業評価(2) 金子	加藤浩徳東京大学	公共交通(2) 加藤博和	第8会場 (E101) (274) GPS乗降カウンター を用いたコミュニティバスの 利用分析と運行計画策定 に関する研究 千葉真 パシフィックコンサルタンツ ((株)	交通事故(1) 中村英樹	時の交通状態量についての分析 萩田賢司	交通サービス評価(2)	証 米澤悠二 京都大学大学院工学研究 科都市社会工学専攻	鉄道計画(3) 白水靖郎	第11会場(E302) (313) 愛知環状鉄道(三河豊田 新豊田間)の複線化 によるTDM推進 浅見 均 鉄道・運輸機構大阪支社計画部計画課
	取大学)	古谷知之	雄一郎(橋元稔典	(名古屋	徳永幸之, 鈴木明宏, 神尾 敬, 飯田修章	(名古屋	牧下寛, 森健二	中辻隆(口 月 1 心 麻正, 7 0 1 1 万至	(中央復	平山 実
10.45		(253)個票データを用いた 旅行先での行動の時系列 変化に関する分析	日本大学)		大学)	(275)全国事例の整理から みたコミュニティバス等の導 入形態の類型化に関する 研究	大学)	(288)物流データを用いた ヒヤリハット特性の考察	北海道大学)	の可視化と評価	建コンサルタンツ	(314) 交通需要予測にもと づく適正な運賃算定と鉄道 運賃共通化の実現性に関 する研究
10:45- 12:15 IX		日比野直彦	-	河合正吉		竹林弘晃		中村俊之		吉澤隆司	ノ(株	青木毅
		政策研究大学院大学		財団法人豊田都市交通研		株式会社建設技術研究所		財団法人計量計画研究所		京都大学工学研究科都市	1本	早稲田大学大学院創造理
		赤沼美紗子		安藤良輔		栗生啓之, 新田保次		網田裕一, 中嶋康博, 牧村 和彦, 森川高行		社会工学専攻 宇野伸宏, 倉内文孝, 森脇 啓介	$\overline{}$	工学研究科建設工学専攻 浅野光行
		(254)東京ディズニーリゾー ト来訪者の満足度と購買行 動特性	-	(266)パリア構築論 「進 化的に安定な地域システ ム」(ESR)を考える		(276) 千葉県のコミュニティ バスの動向と効率性に関す る研究		(288)ドライブレコーダー データを用いた交通事故危 険地点・危険状況の抽出に 関する検討		(302)交通ネットワークの連 結効果と信頼性:統一的な 信頼性指標としての最小旅 行時間のパーセンタイル値		(315)エージェントモデルに よる都市鉄道の列車速度 推定に関する研究
		英原義弘		谷口守		谷口滋一		三浦紘司		中山晶一朗		上松苑
		慶應義塾大学環境情報学 部		岡山大学大学院		株式会社ドーコン		豊橋技術科学大学		金沢大学		芝浦工業大学大学院
		古谷知之				小山茂, 轟朝幸	1	廣畠康裕,松尾幸二郎				宮崎信介,岩倉成志

第3日/1	IH									
会場	交通ネットワーク	第1会場 (G101) (191)最短ツリーの記憶に よる交通量配分の経路探 素の効率化	居住地と行動分析	第2会場 (G102) (204)居住地分布の変化に よる通動トリップ長削減につ いて	景観・社会基盤整	第3会場 (G103) (217) 橋への魅力に対する 意識変化に関する研究(br) 一東京下町の橋を対象として	市街	第4会場 (G202) (230)買し物行動の態度・ 行動変容に向けたコミュニ ケーション施策~福岡県朝 倉市における地産地消商業 活性化の取組~	交通行動調査 日	第5会場 (G203) (242)生活道路における移動観測による交通・路上活動の調査法
	分	鷹尾和享	1	下夕村光弘	備	大沼史成		鈴木春菜	比	寺内義典
	析	(社)システム科学研究所	高見	苫小牧工業高等専門学校	星	日本大学大学院	高山	東京工業大学大学院	野直	国士舘大学理工学部
	赤松隆	朝倉康夫	淳史(桝谷有三,田村亨,斉藤和 夫	野裕司	竹村恭平, 伊東英幸, 伊東孝	純一(藤井聡	彦(政	橋本成仁, 坂本邦宏, 樋野公宏, 雨宮護
	(東北大学)	(192) 新規幹線道路建設前後における道路ネットワーク評価のための基礎的研究	東京大学)	(205)属性の変化を考慮した世帯の居住形態選択の 分析	(熊本大学)	(218)近代化遺産橋梁の保存決定プロセスに関する研究-筑後川昇開橋をケーススタディとして-	金沢大学)	(231)来街者行動からみた 商店街店舗間構造に関す る研究	策研究大学院大学	(243) PT調査におけるGP S携帯電話の実用性に関す る研究
13:15- 14:45 X		穴口智也		李昂		榎本碧		松村暢彦		山根公八
		金沢大学大学院		山梨大学大学院		九州大学大学院		大阪大学大学院		㈱福山コンサルタント
		中山晶一朗, 高山純一, 河		西井和夫, 佐々木邦明, 羅		樋口明彦, 高尾忠志, 許斐		三宅直		立石亮介
		村健二		佳		信亮				
		(193)道路ネットワークの次 善化を目指した都市高速道 路会社の超過収益還元ポ イント制度		(206)通勤交通行動を考慮 した最適職住割当問題について		(219)景観へ配慮した海岸 保全施設の整備に向けた 一考察		(232)地方都市における住 民の買物行動と中心市街 地に対する意識分析		(244)地方都市が「クルマ への過度の依存」から脱却 するための戦略に関するー 考察 - 岐阜県多治見市の 「エコ交通」への取り組みを 通じて-
		中山晶一朗		桝谷有三		辛嶋亨		日野智		加藤博和
		金沢大学		事修大学北海道短期大学		**** **		秋田大学工学資源学部		名古屋大学大学院環境学
				間山大輔, 藤井勝, 田村		災課 栗田悟, 梅野修一		折田仁典		研究科 伊藤浩二
				亨, 斎藤和夫 						
第3日/1 会場		第1会場 (G101)		第2会場 (G102)		第3会場 (G103)		第4会場 (G202)		第5会場 (G203)
	通	(194) A PROPOSAL FOR PRAGMATIC PURSUIT OF NEW-GENERATION MODELS	活動分析 太田	(207) Modeling Heterogeneous Dynamics in the Stated and Revealed Travel Mode Choice Behaviors with Panel Data	海上交通 今井	(220) 我が国におけるク ルーズ観光の実態分析	中心市街地(2	(233)中心市街地の魅力を 高める店舗特性に関する研究	地域交通計画	(245)福祉有償運送の対価 設定に関する研究
	#	Mohamed Omer	勝敏	T.5	昭夫	藤生慎	٦	横山雄彦	喜多	猪井博登
	料隆	Graduate School of	東	王卓	神	(株)企画開発	久保	東北工業大学	秀行	大阪大学
	雅	Natural, Biotic and Social Kuniaki SASAKI, Kazuo	洋大	広島大学大学院国際協力 研究科 張峻屹,藤原章正	戸大	吉田誠、高田和幸	田	青木俊明	神	森有一郎
	神戸大	NISHII	学)	IN COLUMN TE	学)	DBW, BBUILT	〈 埼 玉	HANK 91	戸大学	W 12 247
	学)	(195)エリア型課金デポジット制度の提案及びその評価 モデル		(208)行動の類似性に基づ く活動分類手法の提案		(221) 階層分析法に基づく クルーズ客船寄港地の魅 力度評価とランキングの試 作	大	(234)地方都市中心市街地 における人口変容と土地利 用変動の実態と課題に関す る研究	_	(246)和歌山都市圏の地域 交通計画における達成度指標と数値目標に関する研究
		円山琢也		力石真		荒牧健		田中志野		辻本勝久
		熊本大学		広島大学大学院		日本海洋コンサルタント		金沢大学大学院自然科学		和歌山大学
		溝上章志, 柿本竜治		張峻屹, 藤原章正		(株) 柴崎隆一, 米本清		研究科社会基盤工学専攻 川上光彦,片岸将広		
15:00- 17:00 XI		(196) 低炭素社会に向けた 都市空間のマネージメント - 通動交通からのCO2排出 削減 - 〈br〉		(209) Information and communication technologies; physical activity participation; activity—Telecommunication dairy survey, Structure equation modeling; Virtual		(222) 品目別貨物フローに 着目した国際海上コンテナ 輸送市場モデルの構築		(235) 中心商店街における 土地利用の実態把握に基 づく適正規模に関する研究 一水戸市を事例として一		(247) 新交通システム桃花 台線廃線に伴う利用者の交 通行動変化の分析
		奥田隆明		activity participation; Cairo ahmed ibrahem ibrahem		横尾俊宏		新宮明彦		小宮山直久
		名古屋大学		mosa the university of tokyo		神戸大学大学院工学研究		茨城大学理工学研究科都		名古屋大学大学院環境学
		山田沙織		Noboru Harata, Nobuaki Ohmori		科 竹林幹雄		市システム工学専攻 金利昭		研究科 竹下博之, 加藤博和
		(197) 駅タクシーブールの 混雑課金制度に関する研究 ーJR千葉駅東口を対象 としてー		(210) パーソントリップ調査 を用いた生活スケジュール 生成方法の検討		(223) 荷主における国際海 上コンテナ貨物の輸送ニー ズに関する分析				(248)交通に関する新聞報 道量の比較分析
		鈴木孝幸		坂本将吾		秋田直也				小山修
		東京地下鉄株式会社	1	中央大学大学院理工学研 究科		神戸大学大学院	1		1	東京理科大学大学院
		轟朝幸		跡部拓己,谷下雅義,鹿島 茂		小谷通泰				
						19				

	יתי	3日(月)		生っか 担 / E 10 E \		竺0 0 4月/E101)		竺0合担(5001)		竺10 △担 (F001)		竺11 △担 (□ 000)
<u>会場</u>	観光(2) 西井	第6会場 (G302) (255)地方都市を対象とした合宿観光促進による地域活性化策の検討 一石川県七尾市の合宿誘致を対象として	川本義	第7会場 (E105) (267)往復2車線道路の追 越挙動実態を踏まえた安全 な道路構造に関する一考察	通(3)	第8会場(E101) (277)住宅団地ライフサイク ルモデルの構築によるバス 需要喚起に関する研究	交通事故(2) 一	第9会場(E201) (290)EFFECTS OF SIMPLE AND COMBINATION VARIABLES ON TRAFFIC ACCIDENTS USING HOMOGENEOUS ROAD SEGMENTS	交通政策 岸邦宏	第10会場(E301) (303) Funding Mechanisms for North American Traffic Calming Programs	鉄道計画(4)	第11会場(E302) (316)鉄道線路跡地の実態 と再活用状況に関する研究
	和夫	轟直希	海	武本東	徳永	伊勢昇	廣畠	萩原亨	能	Farzana Rahman	岡本	野尻彰
	流	金沢大学大学院	福井	(独)土木研究所寒地土木	幸之	大阪市立大学大学院工学	康裕	北海道大学大学院工学研	海道	Saitama University	直久	富山県
	通科学大	高山純一,中山晶一朗,張明	大学)	研究所 宗広一徳, 高橋尚人, 葛西 聡	(宮城大	研究科 日野泰雄, 川崎剛一, 田和 裕	! (豊橋技	<u>究科</u> Rengarasu Terrance Mohanaraj, 平澤匡介	大学)	Aya Kojima, Hisashi Kubota	(筑波大	大沢昌玄, 岸井隆幸
	今)	(256) 長浜観光と地域連携 の可能性について	【このセッショ	(268)北海道における区画 線塗り替え基準の検討につ いて	今)	(278)地方民間バス路線の 撤退前後における維持希望 に関する住民意識調査	技術科学大学)	(291)事故多発多車線区間 における危険挙動防止策検 討のためのシミュレーション 分析		(304) マルチエージェントシ ステムを用いた都市高速道 路の交通管理改革に関す る研究	入学)	(317)新幹線利用者の席種 選択行動要因に関する研 究
13:15- 14:45 X		大矢正樹	ンのみ	平澤匡介		谷本真佑		宮本賢治		岡本太郎		吉田知史
		㈱環境創造	3	(独)土木研究所		岩手大学		香川大学大学院		阪神高速道路㈱		東京理科大学大学院
		北川加寿男	: 1 5 5	武本東,葛西聡		南正昭		土井健司, 高井健一, 山下大輔		谷口栄一, 山田忠史		寺部慎太郎, 柴田宗典, 内 山久雄
		(257)高山市における観光 客の交通手段転換の可能 性に関する考察	1 5 : 1 5]	(269)冬期路面摩擦係数の 線推定手法について		(279) 大都市郊外の山間地 域におけるモビリティ確保 方策とDRTの適用可能性 に関する考察		(292) エゾシカの生態から みた事故発生地点の周辺 環境と事故発生条件		(305) 交通基盤施設の事業 価値の算定手法に関する 基礎的研究		(318) 中量型鉄軌道への支援制度が路線整備に与えた影響に関する考察
		片柳澄明		中辻隆	-	吉田樹		野呂美紗子		阿部光太郎		波床正敏
		いであ株式会社		北大大学院		首都大学東京		社団法人北海道開発技術		日本大学大学院理工学研		大阪産業大学工学部都市
		和田章仁				秋山哲男		センター 原文宏、萩原亨		究科土木工学専攻 金子雄一郎,島崎敏一		創造工学科 塚本直幸
第3日/1	1月:	3日(月) 第6会場 (G302)				第8会場(E101)		第9会場(E201)		第10会場(E301)		第11会場(E302)
A-50	観光(3) 古	(258) プローブパーソン調査を用いた観光周遊行動に関する基礎的分析		(270)道路冠水時の交通特性	公共交通(4)	(280)パスへの参加意識に 影響を与える要因の地域間 比較	高速道路の運用		信号・路上駐車	(306) 交通シミュレーション 及び路外・路上駐車場所選 択モデルを用いた駐車管理 評価システムの構築	運転/避難行動	(319) 道東自動車道開通に よる山間部走行時の運転 者意識に関する研究
	屋秀	竹隈史明		平位高浩	藤	谷内久美子	宇	Anburuvel Arulanantham	塚	中澤利治	萩	加藤真一
	樹(復建調査設計株式会社		九州大学大学院工学府	原章	大阪大学大学院	野伸	北海道大学大学院工学研	口博		原亭	
	東洋				正		宏	究科	司	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	. (北	北海道大学大学院工学研 究科
	大学)	安達誠,羽藤英二		角知憲,梶田佳孝	広島大	猪井博登, 新田保次	京都大		立命館	坂本邦宏, 久保田尚	海道大	岸邦宏, 佐藤馨一
		(259)ブログ情報を用いた 観光行動・意識分析の適用 可能性に関する基礎的研 究			学)	(281)非市場価値から見る 地方鉄軌道活性化の評価 に関する研究 ~富山市の 取り組みに着目して~	学)	(294)代替経路を持つ高速 道路区間の所要時間信頼 性に関する実証分析	大学)	(307)違法駐車取り締まり 民間委託制度導入後の路 上駐車車両の特性	学大学院)	(320)近赤外分光法を用いたドライバーの脳血流測定による都市内道路の走りやすさ評価
		神田佑亮				高橋昌英		足立智之		長谷川大悟		丸山篤司
		(株)オリエンタルコンサルタ				早稲田大学大学院		西日本高速道路(株)		日本大学大学院		京都大学大学院工学研究
		ンツ・広島大学大学院 藤原章正,張峻屹				浅野光行		藤川謙,朝倉康夫		小早川悟, 高田邦道		谷口栄一,山田忠史,安東直紀
15:00- 17:00 XI		(260) 幹線旅客の交通機関 選択行動における意思決定 プロセスのモデル化				(282)人口減少社会におけ る駅前広場の適正規模に 関する研究		(295)高速道路の所要時間 データに基づくSA/PAへの 立ち寄り時間のモデル分析		(308)交通シミュレーション による施策評価指標として の信号待ち回数係数の提 案		(321) 樽前山噴火時における自家用車による避難シミュレーションについて
		柴田宗典				土屋愛自		土屋香織		吉田俊介		藤井涼
		財団法人鉄道総合技術研				さいたま市役所		山梨大学大学院		埼玉大学大学院		北海道大学工学研究科
		<u>究所</u> 内山久雄,武藤雅威						佐々木邦明		坂本邦宏, 久保田尚		下夕村光弘, 中辻隆
						(283) 商店街における路上 駐輪場実験と商店主の参 加意識		(296)都市高速道路におけるファジィ流入制御の適用 性検証		(309) A Proposed Methodology for Modeling Pedestrian Crossing Time at Signalized Crosswalks Considering Bi-directional Flow		(322)内水氾濫時における 住民の避難行動について
						寺内義典		奥嶋政嗣		Alhajyaseen Wael KM		黒木隆
						国士舘大学理工学部		岐阜大学	1	Nagoya University		九州工業大学大学院
						阿閉絵梨子, 村木崇洋		秋山孝正		Hideki NAKAMURA, Jerome GATBAGAN		寺町賢一,渡辺義則,浦英 樹
						20				STOME GAT BAGAIN		[ang

第38回土木計画学研究発表会(秋大会) ポスターセッション実施要領

スケジュール

11月2日 (日)

9:00~10:45 ポスターの貼り付け

(掲示要領,場所については次ページ以降を参照)

10:45~12:15 ポスターセッション (大学会館ロビーにて)

聴講者に対してポスター前で発表内容に関する説明を行って

下さい。必ず発表者を配置してください。

12:15~13:15 ポスターの撤去

昨年と異なり、ポスターでの発表の前に、パワーポイントを用いた研究概要の紹介 (質疑応答はなし) は行いません。

ご不明な点がございましたら、学術小委員会、幹事・大森 (nobuaki@ut.t.u-tokyo.ac.jp) までお問い合わせ下さい。

ポスター掲示の要領

<ポスター貼り付け時間>

ポスター貼り付け作業は11/2(日)9:00~10:45に行って下さい。

<ポスター掲示用ボード>

ポスター掲示用のボードとして、システムパネル(幅90cm× 高さ210cm×2枚)をご用意致します。パネルの大きさに収まれば、掲示するポスターのサイズ・枚数は問いません。

<材質及び固定方法>

ポスター自体は、紙、スチレンボードなどで作成してください。パネルには、ピン(画鋲)でしっかりと固定してください。 テープ類は両サイド並びに中央部のアルミフレームにしか貼り 付けられないので、ピンで固定するようお願い致します。ピンは当日事務局で用意致します。

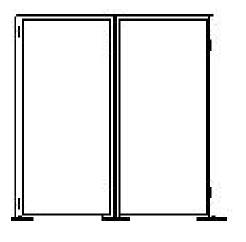


図 システムパネル

<レイアウト書式>

ポスター本体の上側に、ポスターとは別に、発表タイトル・著者名・所属を掲示して下さい。協力者を含め申込書に記載されている方全員の氏名を掲載して下さい。文字の大きさや色等のデザインは自由です。

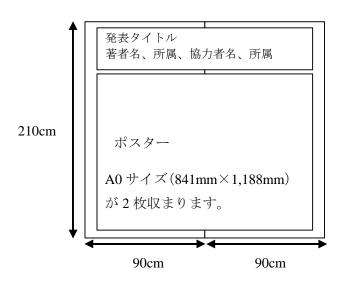


図 ボード寸法ならびにポスターの貼り付け位置

またのお越しを お待ちしております。

社団法人 土木学会 土木計画学研究委員会 〒 160-0004 東京都新宿区四ッ谷 1 丁目 (外堀公園内)

第 38 回土木計画学研究発表会 開催校実行委員会 〒 640-8510 和歌山県和歌山市栄谷 930 和歌山大学経済学部 辻本研究室